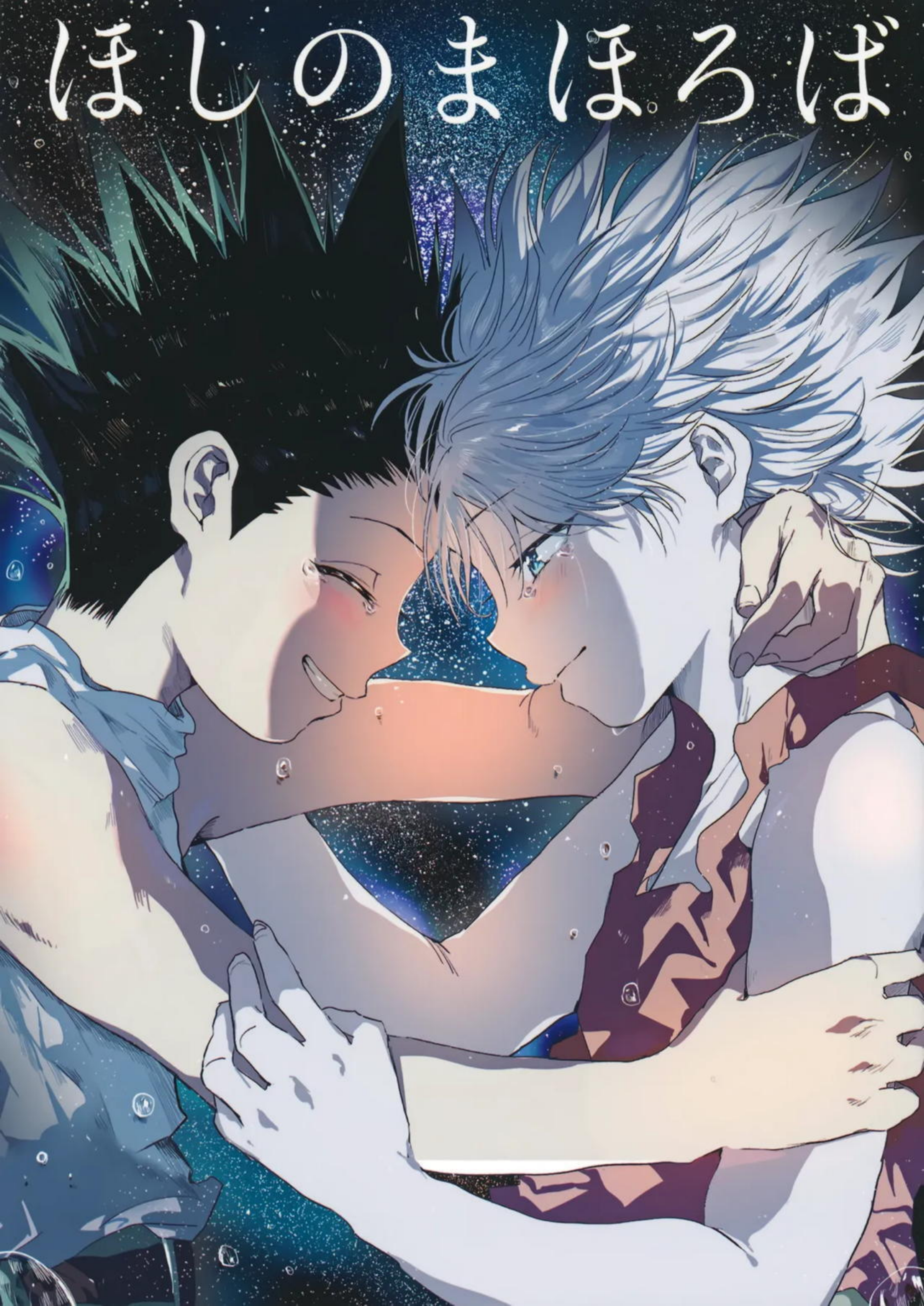


ほしのまほるば





ほしのまほろば

1. 可惜夜/つないで

2. よあけのよすが

3. 可惜夜/どよめき

4. ほしのまほろば

可惜夜/つないで

いまでも

星を見るたび
思い出す



心地よく
吹き抜ける
あたたかい島風



ぱちぱち弾けて
ゆらゆら揺れて

きらきらと
火の粉を
散らして
燃えるたき火



そしてもうひとつ

バカみたい
にまっすぐで
くもりひと
つない瞳で

もう何度も
見てるだろ
う生まれ故郷
の星空を

となりで
夢中になっ
て見上げる
友達の姿

よく飽きないな、
なんて聞く気も
失せるくらい
だったし

オレもそんな
アイツ友達を
見てて飽きな
かった



——ただでさえ。

オレにはお前が
いちばん眩しく
輝いて見えたく

どの星よりも
見たいに
思っていたのに



なのに——

これから
一緒に
いよう



あんなことを
恥ずかしげもなく
真っ向から
言うもんだから

あの日の
星空と友達が
目に焼きついて
離れなくて



忘れたくても
忘れられなく
なってしまった



「これから」って
いつまで
だろう？



なんともいえない
気持ちになった
のを覚えている



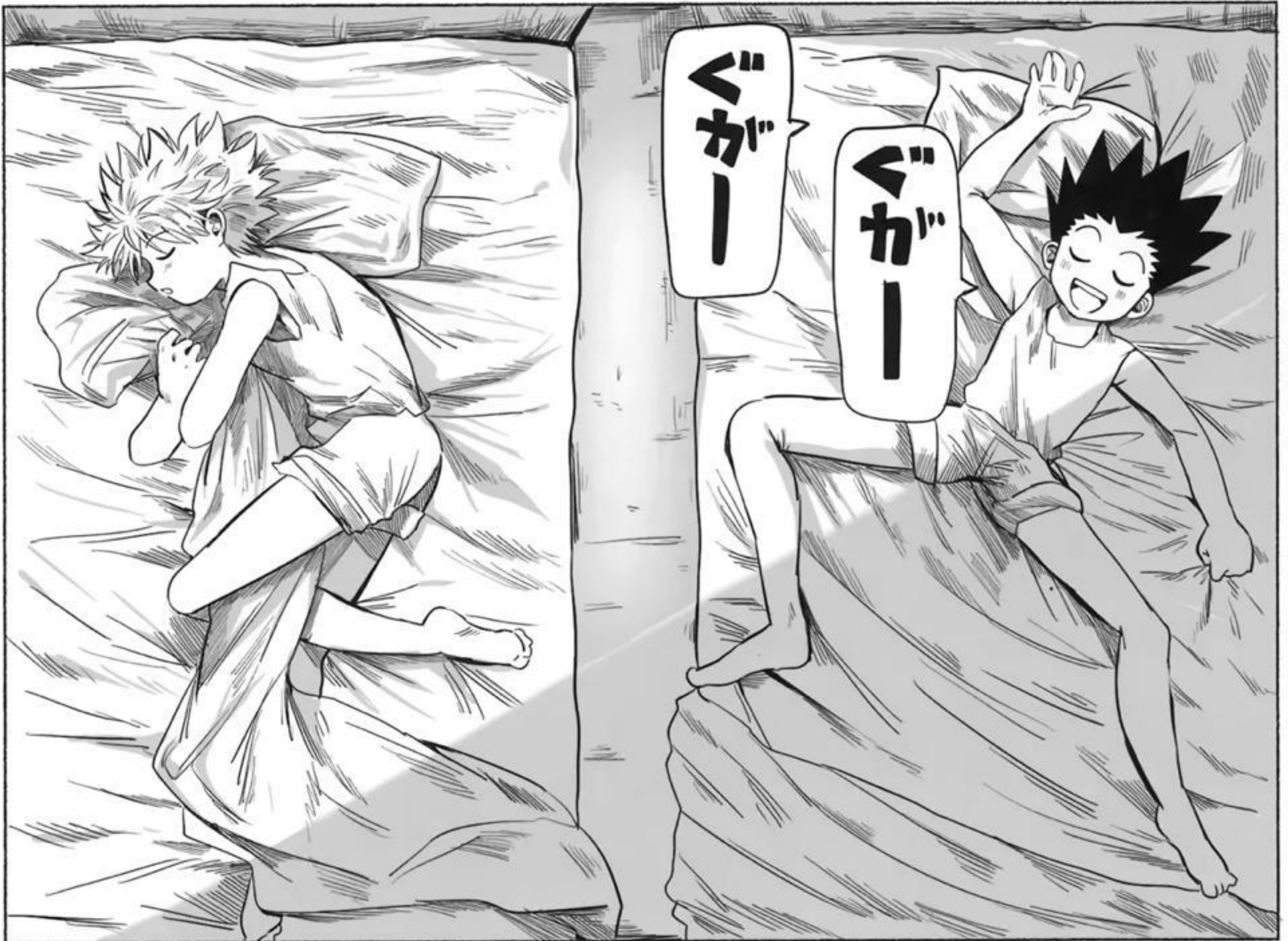
そんな不安と
これからの期待が
ないまぜになって



この夜が
明けなけれ
ば
いいのに

ちよつとだ
け
そう思っ
て
しまっ
た





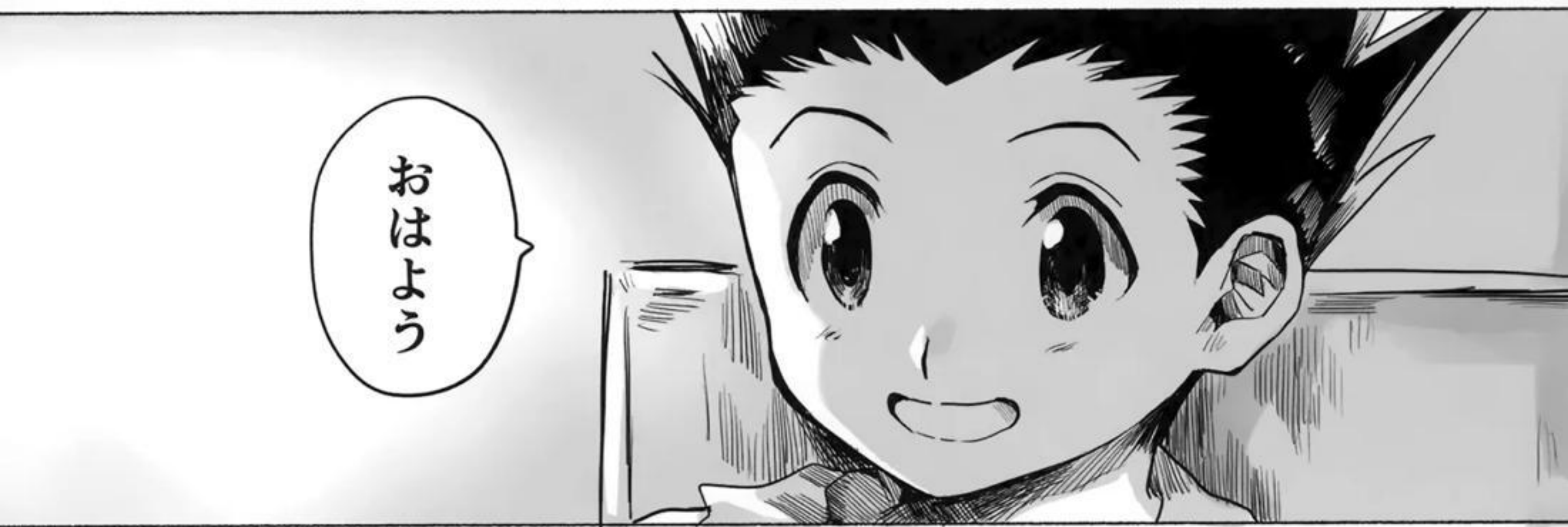


♪



食うな
ひとの
指を







あら



今日は
いいねん
早い

おはよう

はよー



うん
キルアに
起こされ
ちった

いい夢
見てたの
になー

だから
元はと言
えれば
おめーの
せいだっ
つの









ぜんぶ
ホントのこと
なんだもん！



キラアと
いると
楽しいのも



だから
恥ずかしい
ことなんか
ひとつも
ないよ！



これから
一緒に
いたいのも

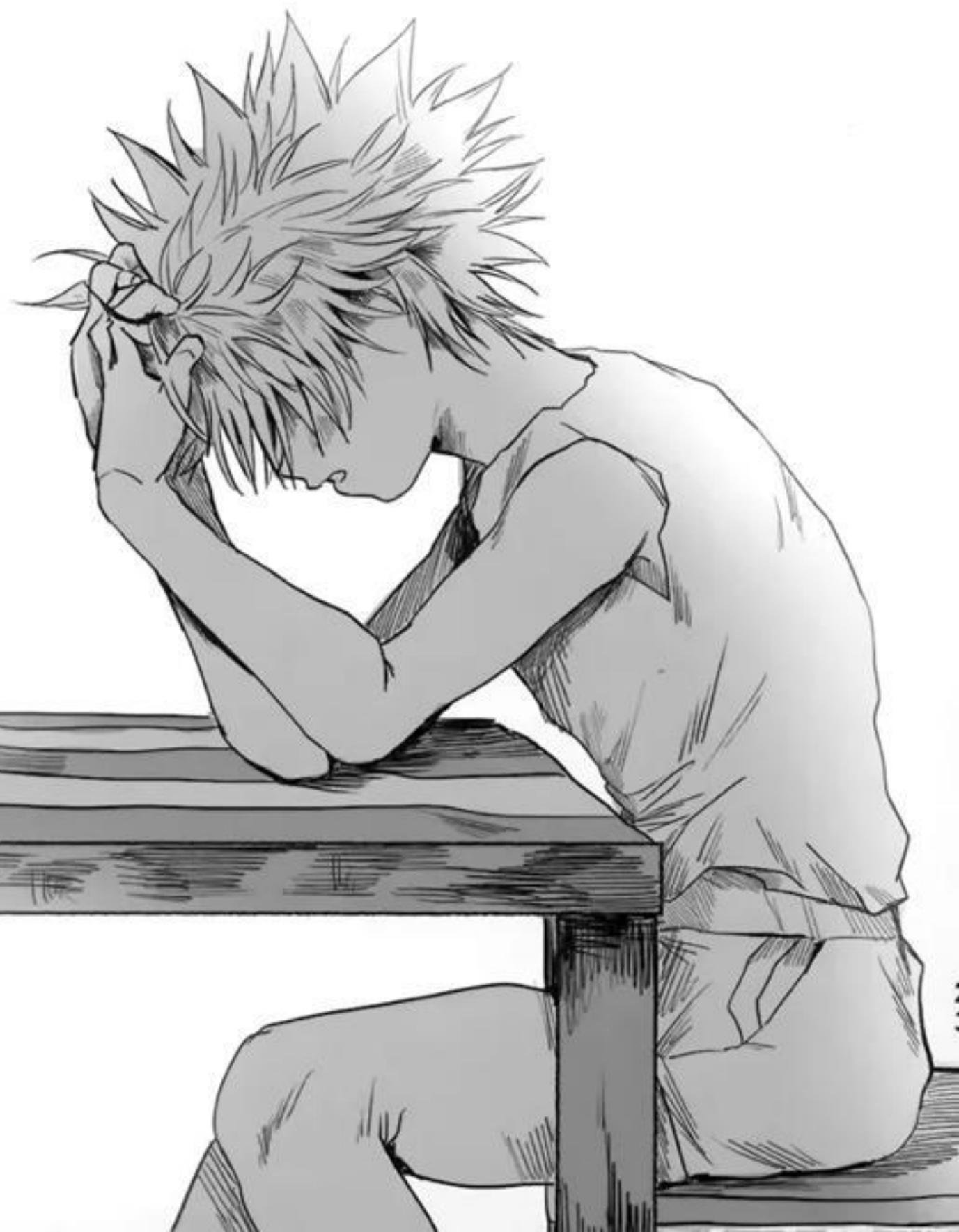
ぜんぶ
ホントの
こと！

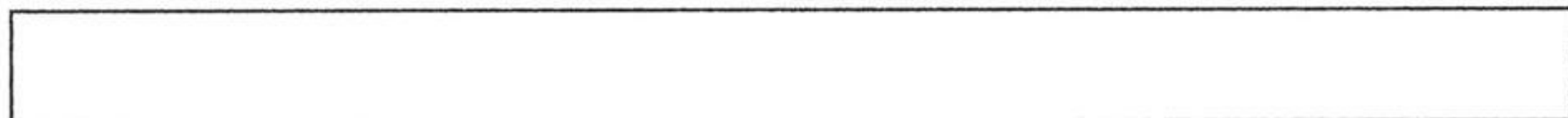
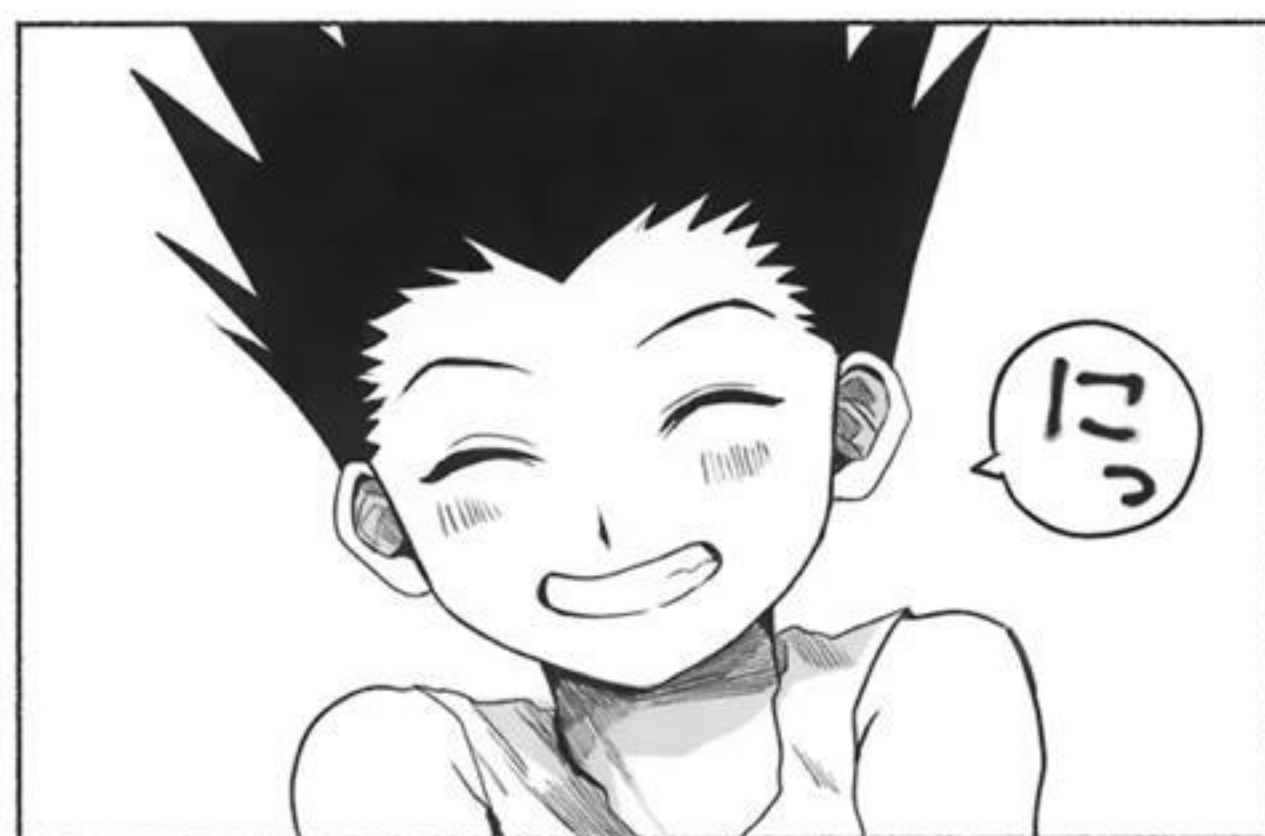
だから…



バカ

そーゆー
だっつ
のー
トコ





考えられ
なかったよ

オレがこんな
ふつうの生活
送れるなんて

今こうして
お前と
話してる
のも

穏やかな
気持ちで
目覚めるのも

だれかと
楽しく
食卓を
囲むのも

全部：
まだ夢
なんじゃ
ないかって

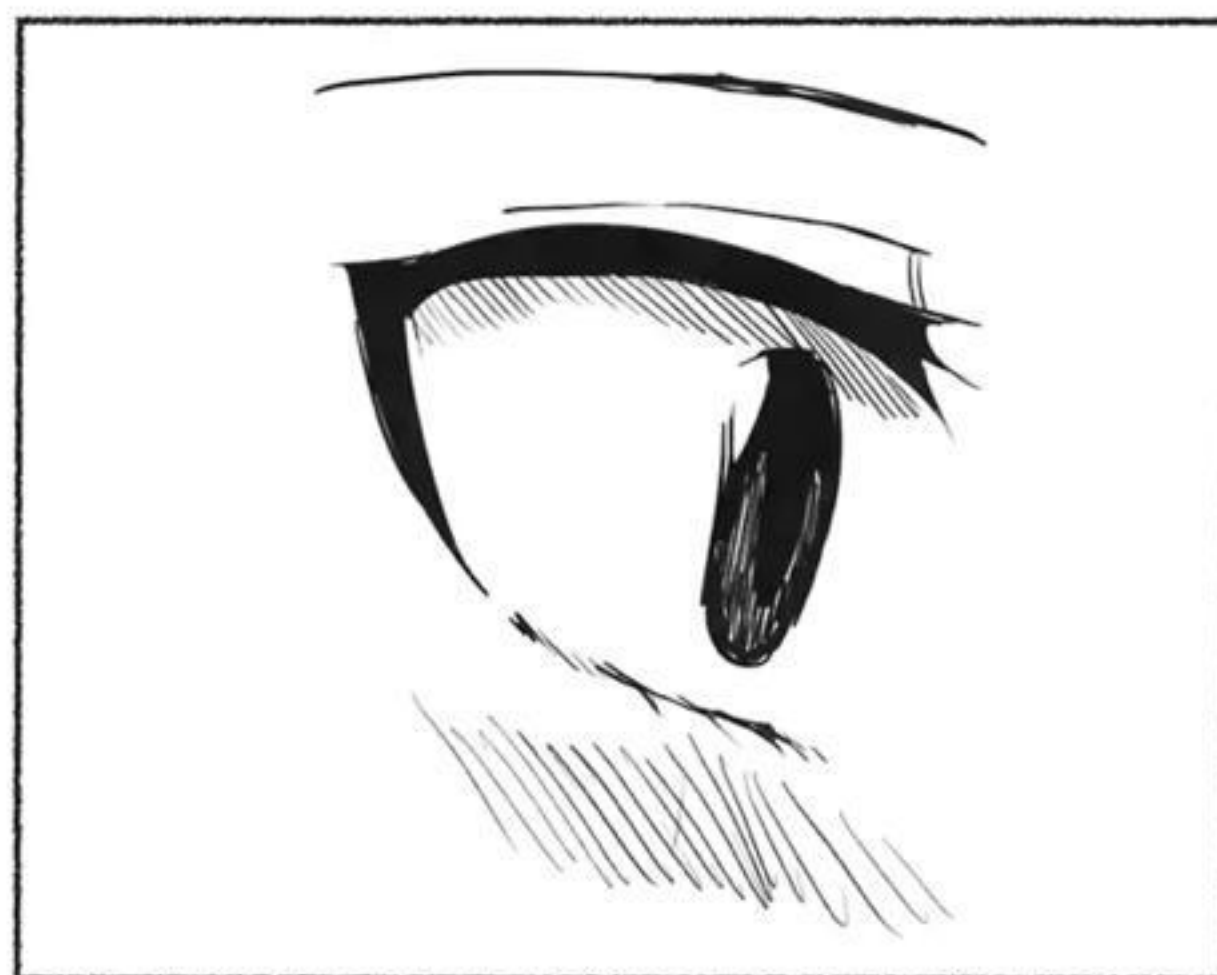
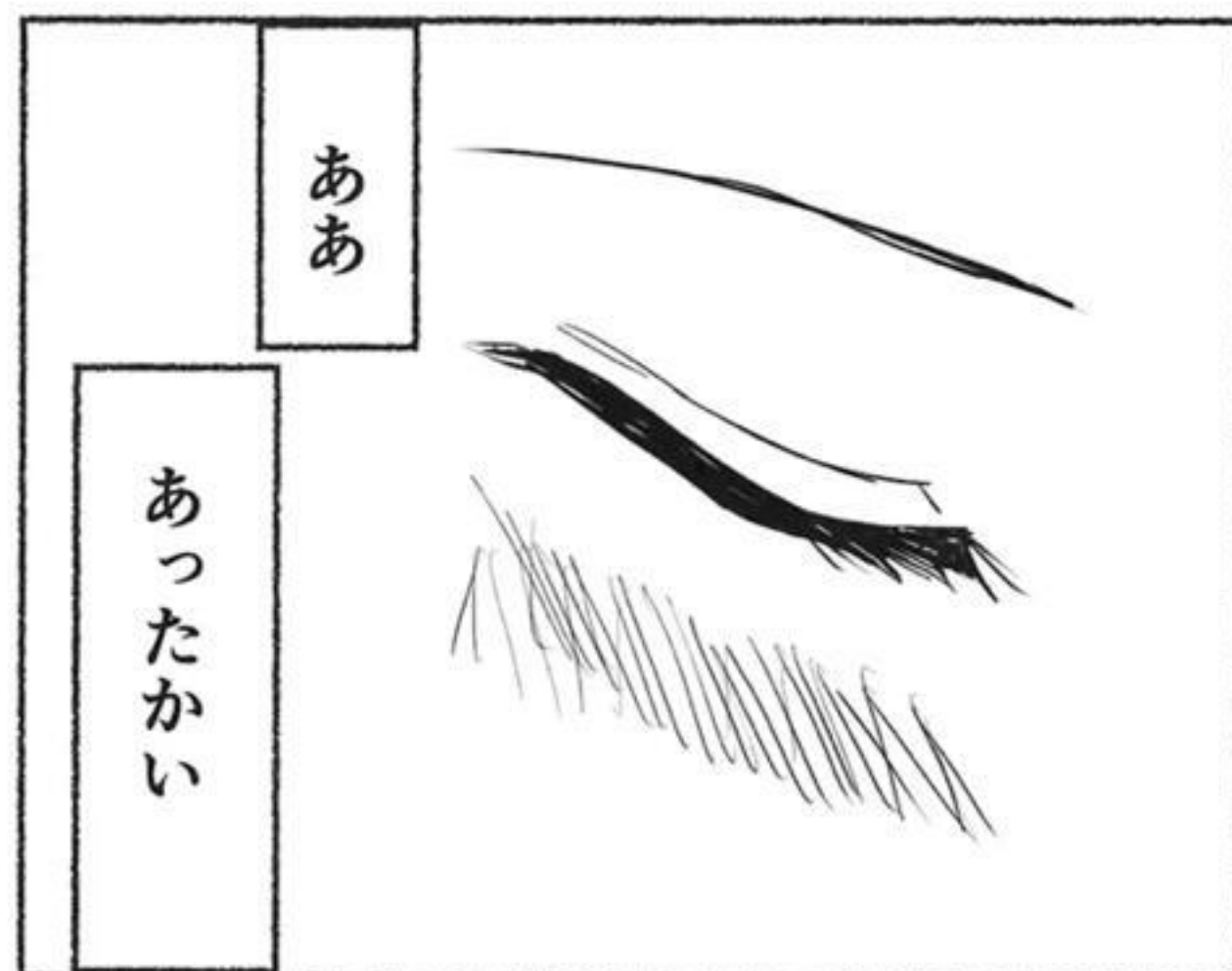
…キルア

だからさ

オレ…

出される
食事に入
った
毒がない
のも



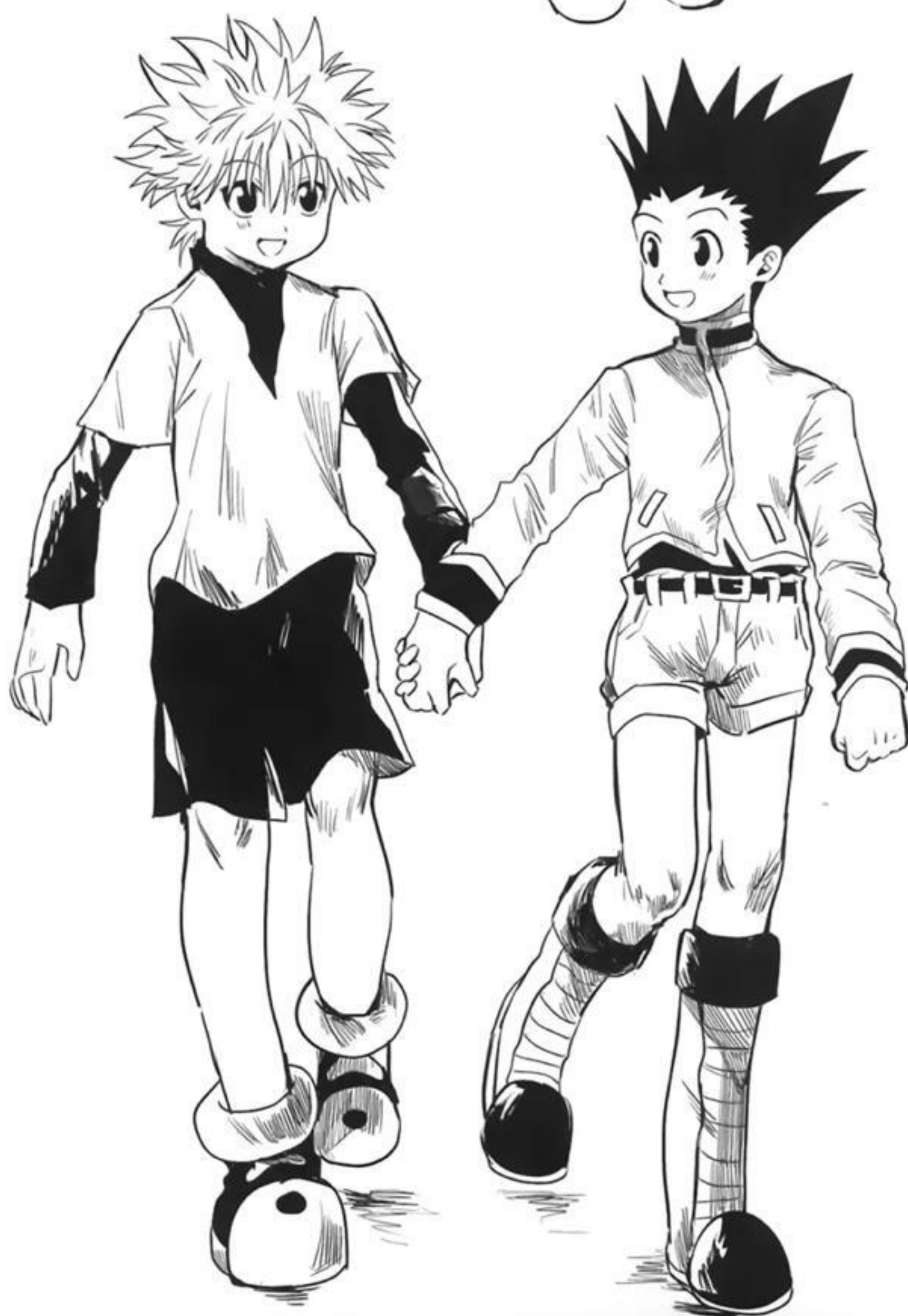




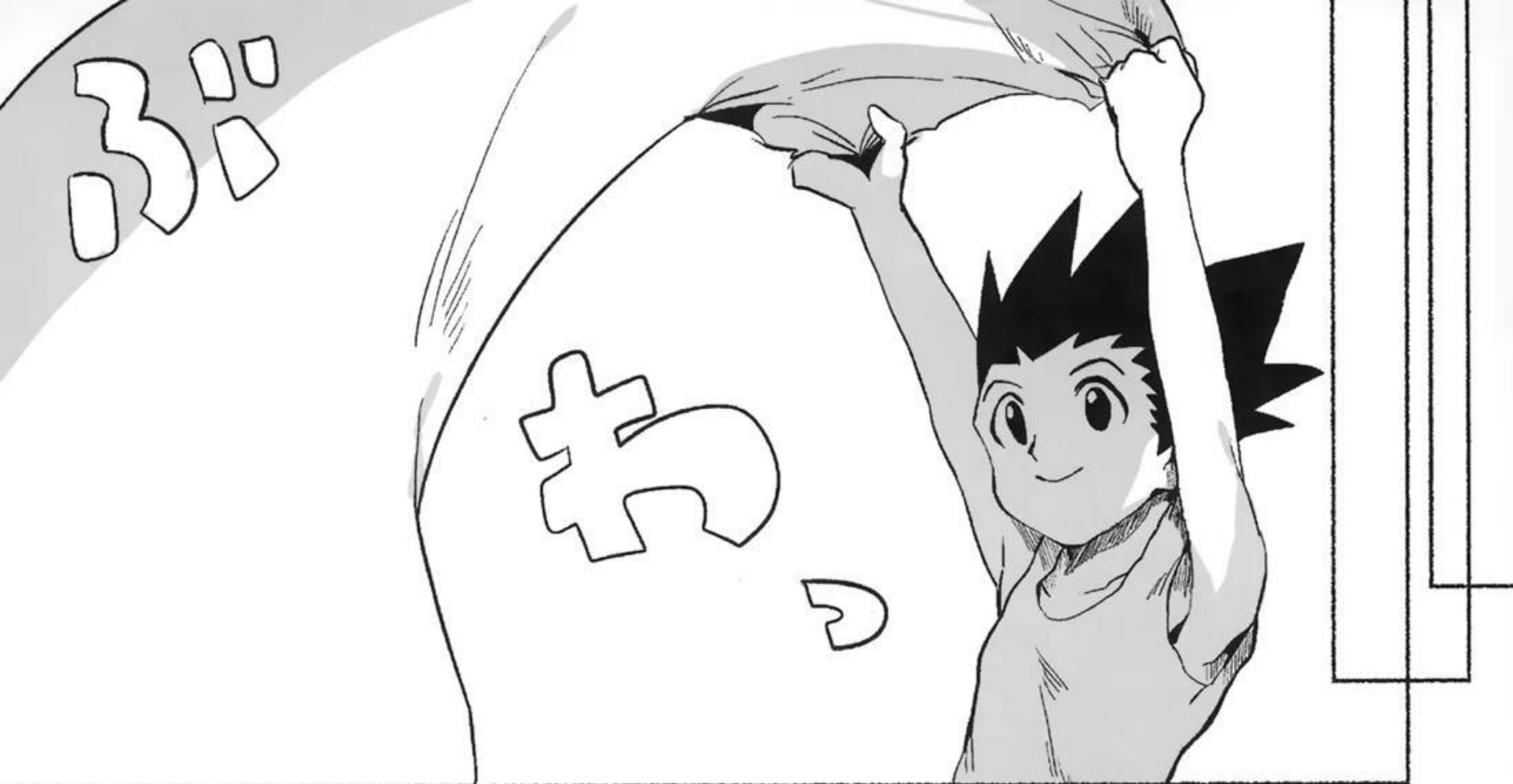


もう離したくない

ぜったいに離すもんか



よあけのよすが





きこえない

説教は
ミトさんで
間に合っ
てます



あーっ
前みたい
に爆買し
たいから
ダメだね
!?

オレたち
ただでさ
えお金稼
がなきゃ
なんだよ!



…やっぱ
分かんない
や
お坊ちゃん
の金銭感覚



そんな
物憂げな
顔して



どしたの
キルア



…そっか

ミトさんの
小言聞くこと
も無いかな



うん

なんか
おセンチな
かお



…え?

何オレ
そんな顔
してた?

あー

いや

…うん

前にも
言ったけど
さ…

なんか
すげー
幸せだ
なって
思っ
て…

島もひと
信じらん
ない
ぐらい
あった
かくて…

血の匂
いやな
く
ひだま
りの
匂い
が
す
る
ん
だ

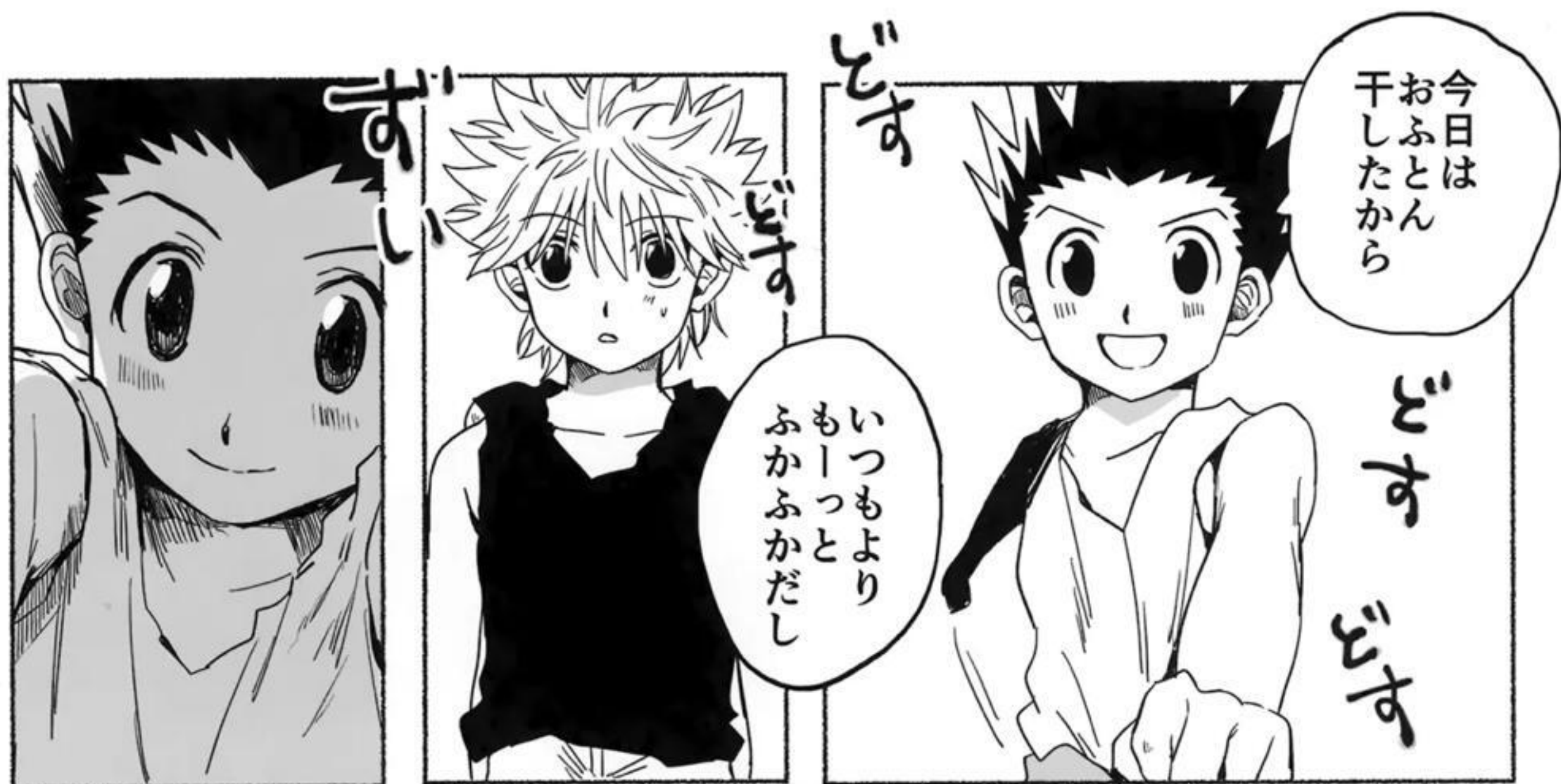
お前にと
っては
普通だ
ろう
けどさ

だから
ちよつと

名残惜
しいな
っ
て思
っ
ただ
け
だよ

ちよつと
な







？
？

え
何

キモいって

あふ

す...

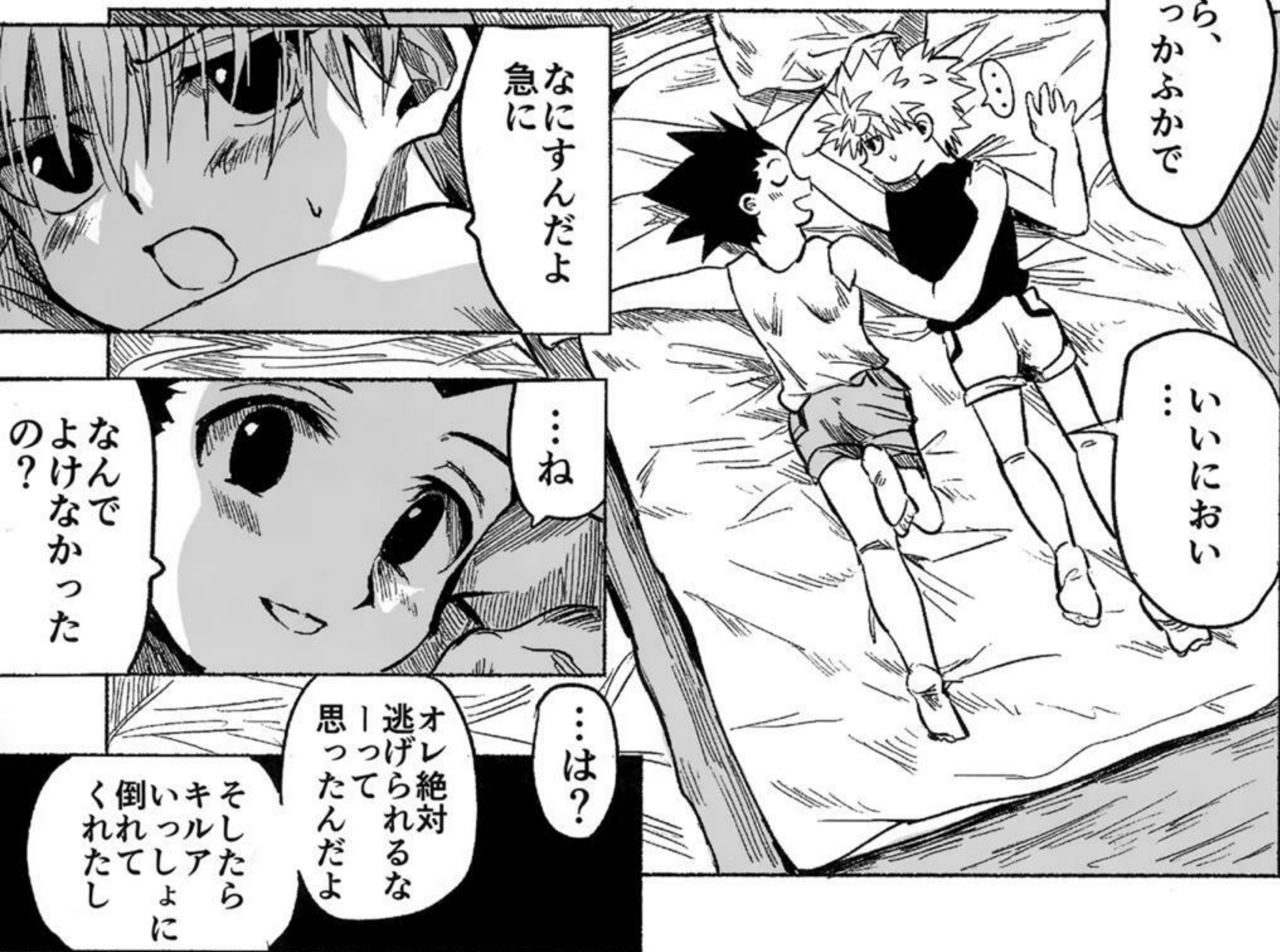


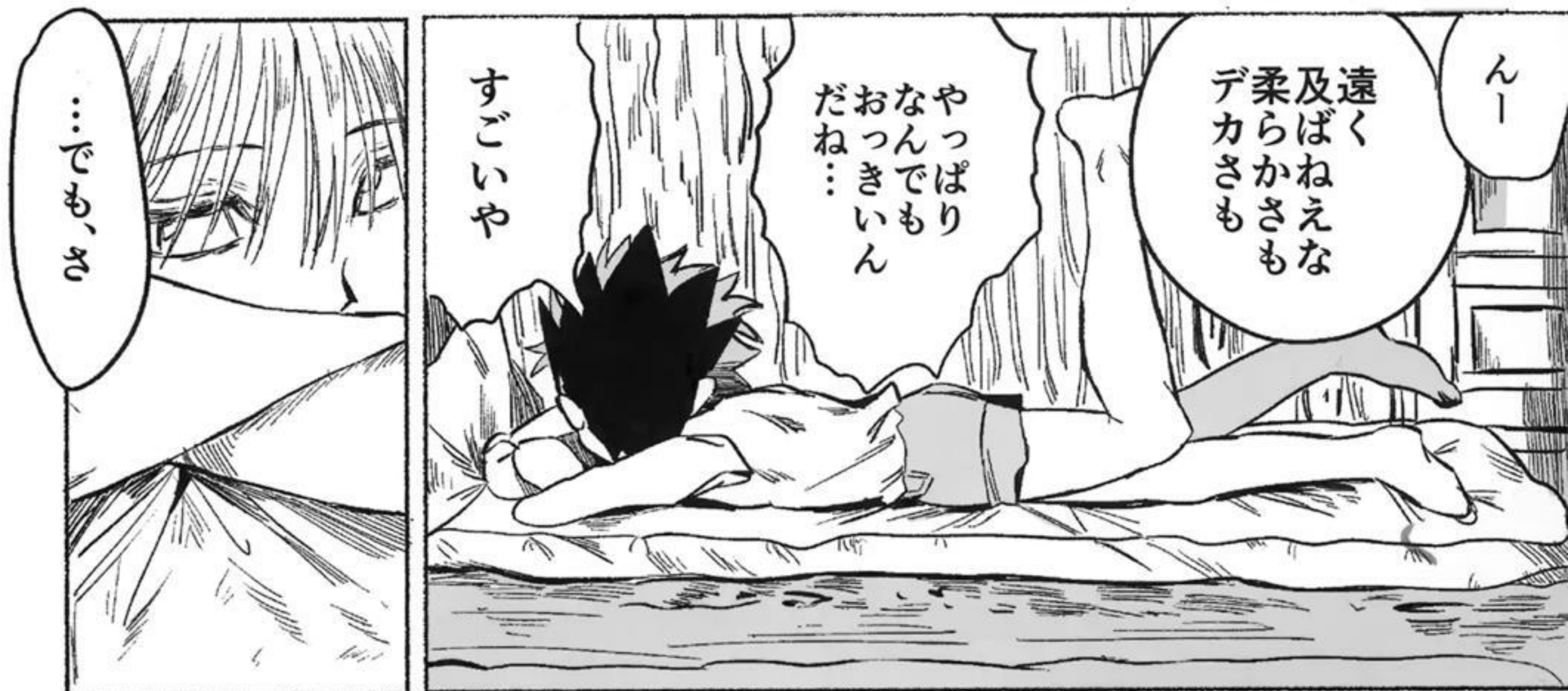
うっ



あ









横になったら
なんか

眠くなつて
きちゃった

する... //

今日はもう

このまま...

いっしょに
寝ちゃおっか

：んだよ
母親が
恋しくなったか？

：んー
恋しくないって
言ったら
嘘になるけど
言っただしょ？

オレの母親は
もうミトさん
だよ



あつそ…



あ
でも

電気は
消しとか
なきゃねか



ミトさんに
怒られ
ちゃうし





…キルア？



…はやく
寝なきゃ
だろ



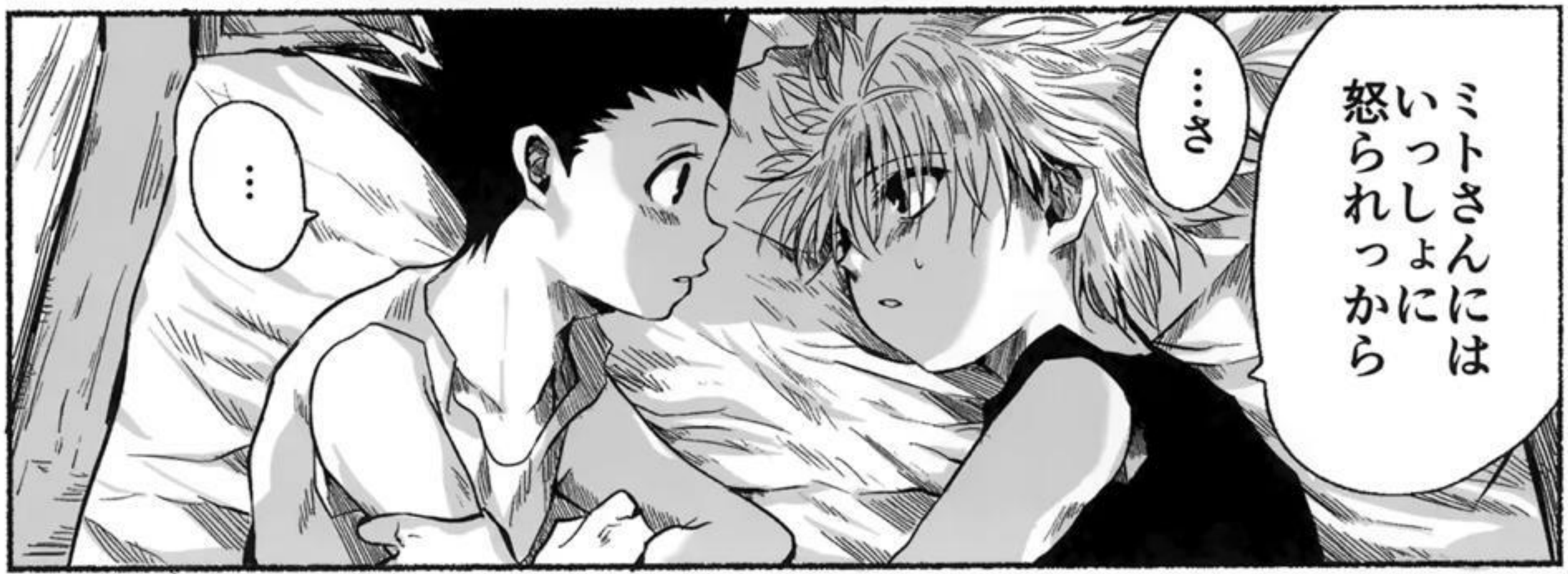
いいじゃん
電気ぐらい…

だから



…このまま
はやく
寝ようぜ…

ミトさんには
いっしょに
怒られっから



…さ

…



へへ：
そうだね



あと：
いびきかいたり
暴れるのも禁止！
やり返すかな

ひえ、
気をつけ
ないと：



島を出てキルアに
会うまでさ：

ミトさんと
おばあちゃん以外の
ひとと寝るなんて
想像してなかったよ

それが
キルアが
よかったです



…オレも
：



オレも
初めてだよ
物心ついた時から
ひとりでしたし

…そもそも
あんな親兄弟と
いっしょに寝たいと
思わなかったけど



：寂しかった



…そっか

…そうだよな



キルアを
とりもどせて

ほんとに

よかったあ…

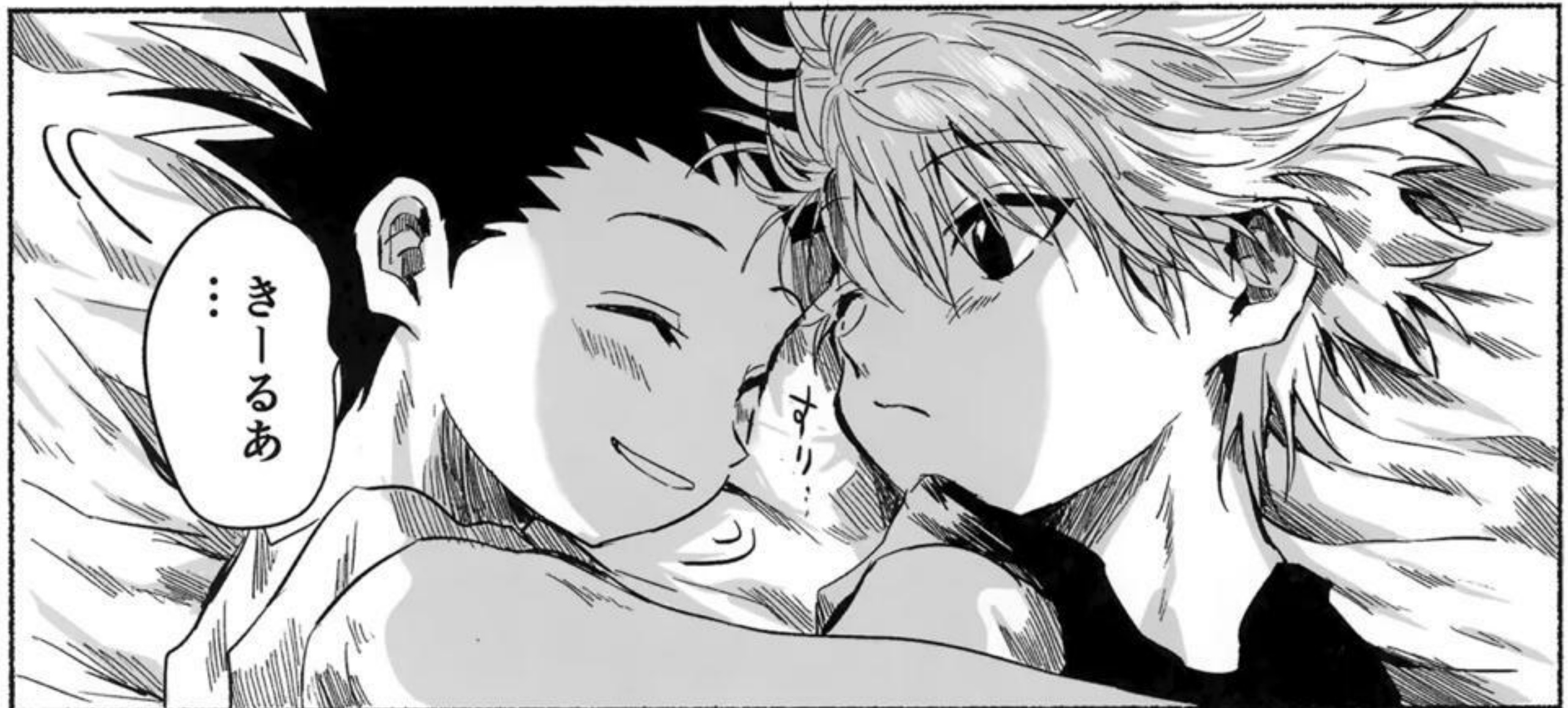
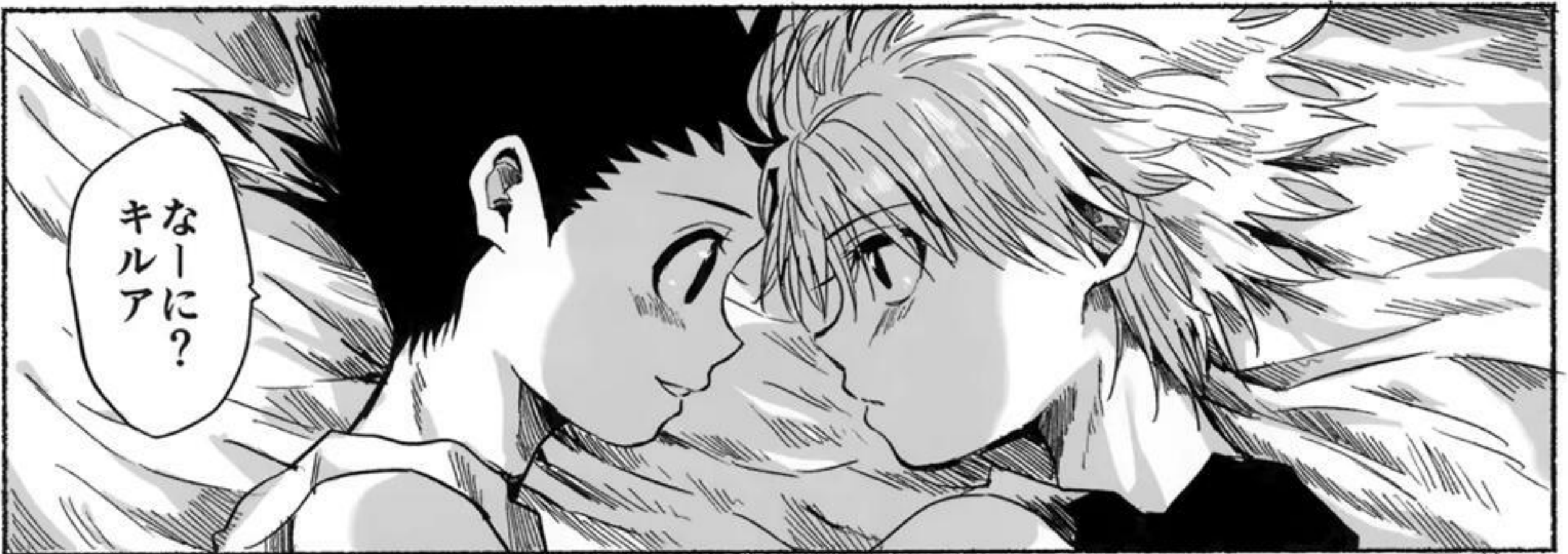


…うん

いろんなものが
こみあげて
きて

なんだから
泣きそうに
なっ

2文字で
返すこと
できなかったか







...え?



いいのかなが

こんなオレ
でも

こんなに...

こ
ん
な
ふ
う
に
い
や
ん
の
か
に
生
き
て
も
い
い
の
か
な
…
?







何様の
つもり？



人殺しの
くせに！



今更ふつうに
なろうって訳？



違う

オレは
もう

人殺し
なんかっ

普通に
生きるって

決め…



ぜんぶ
お前が
奪った命だぜ



まだお前より
小さいガキも

女も

命乞いを
した奴だって

みんな
お前が殺した

そんな
お前が

ふつうに
友達と
肩を並べて
光に
囲まれて
過ごせると
でも？





…あ



それが
お前だよ



光なんかつ
求めたんで
虚しくなる
だけさ

中途半端じゃ
苦しいだろ？

どうしたって
罪は消えない
光には
なりきれない



だから



ここで
殺せばいい。



みんな
お前を
待ってる。



はあ

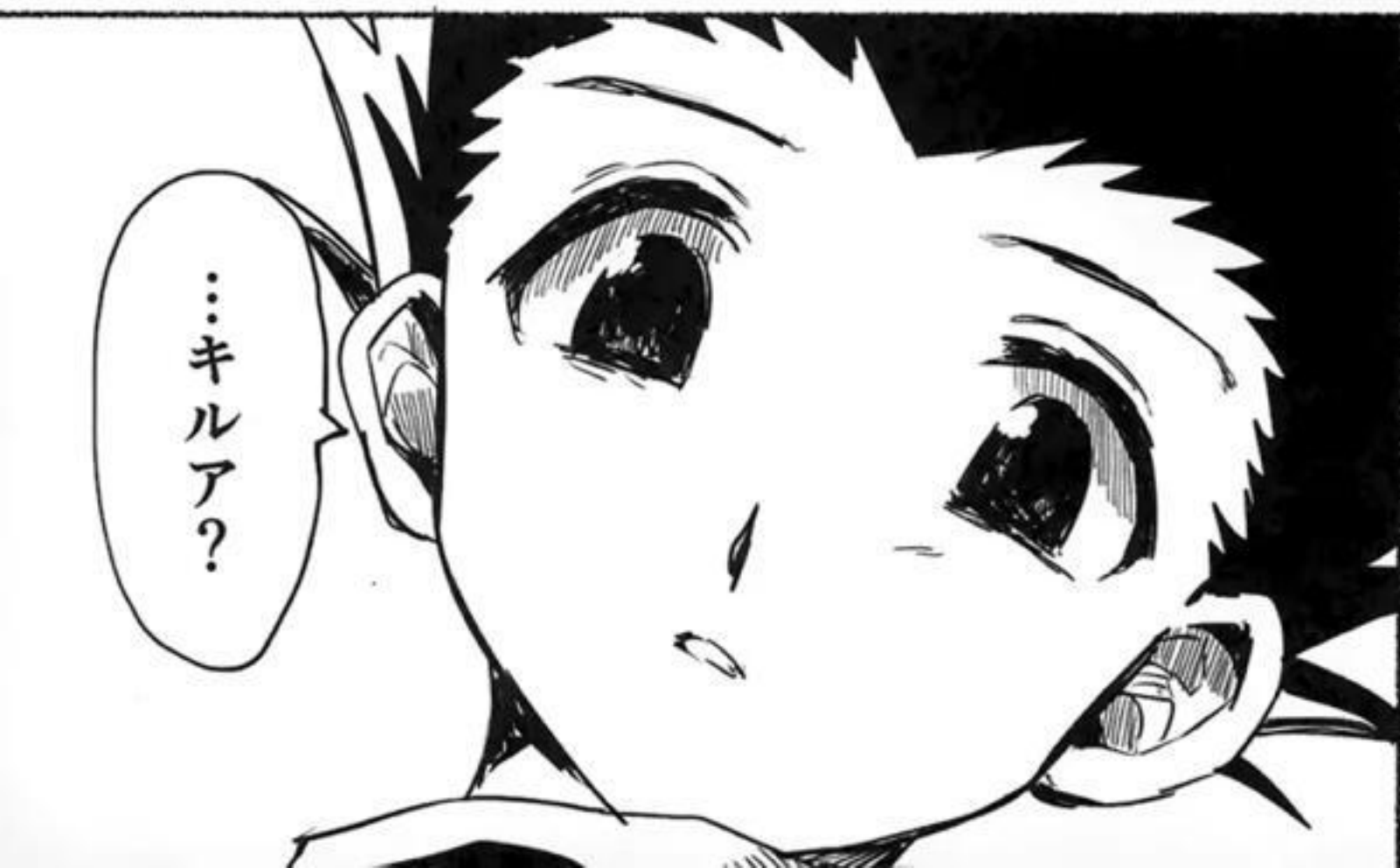
はあ

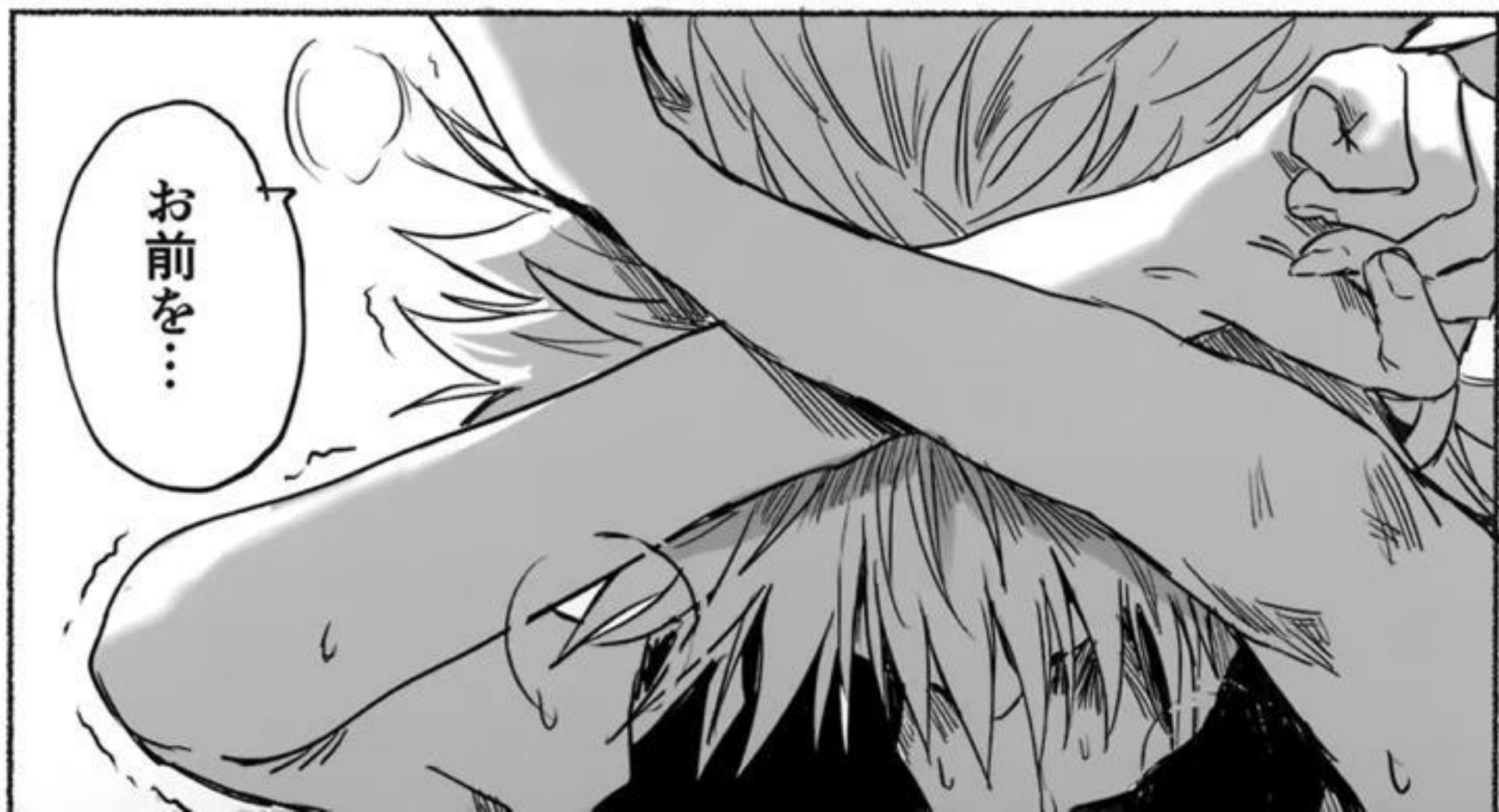
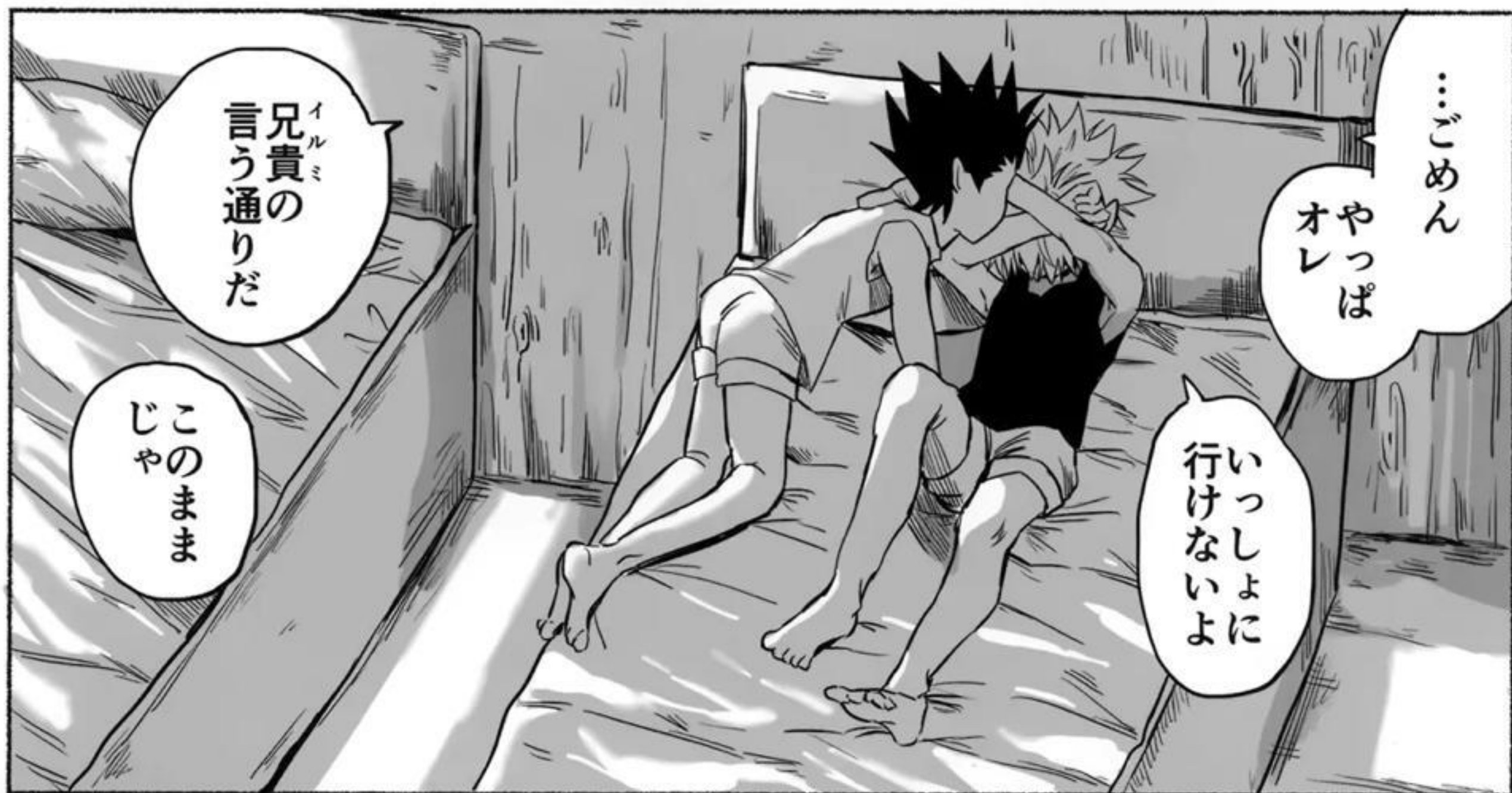
はあっ

はあ



…キルア？







言ったじゃない
オレまだ
キルアと一緒に
いたいんだ

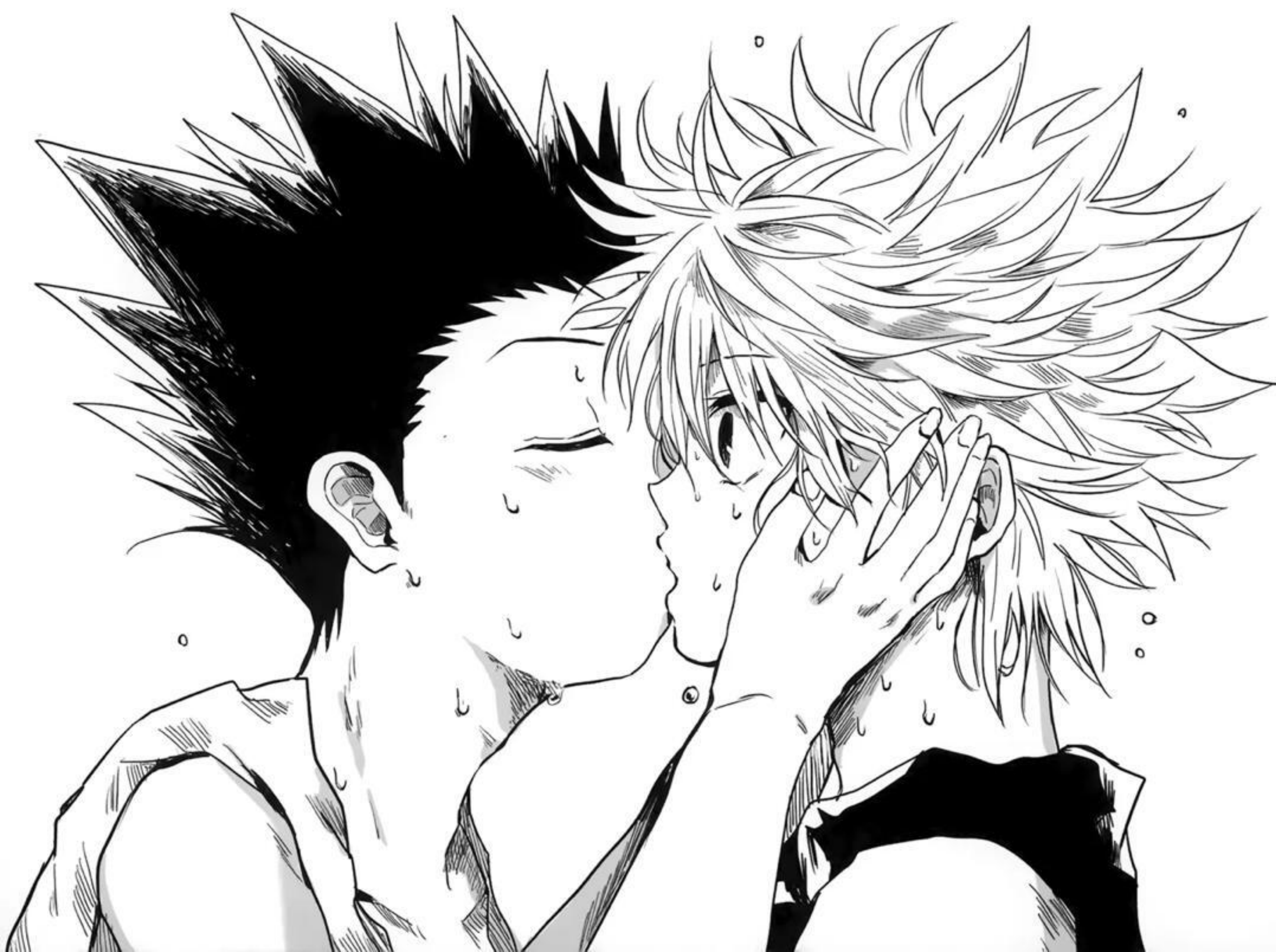
キルアだって
それはおんなじ
でしょ？

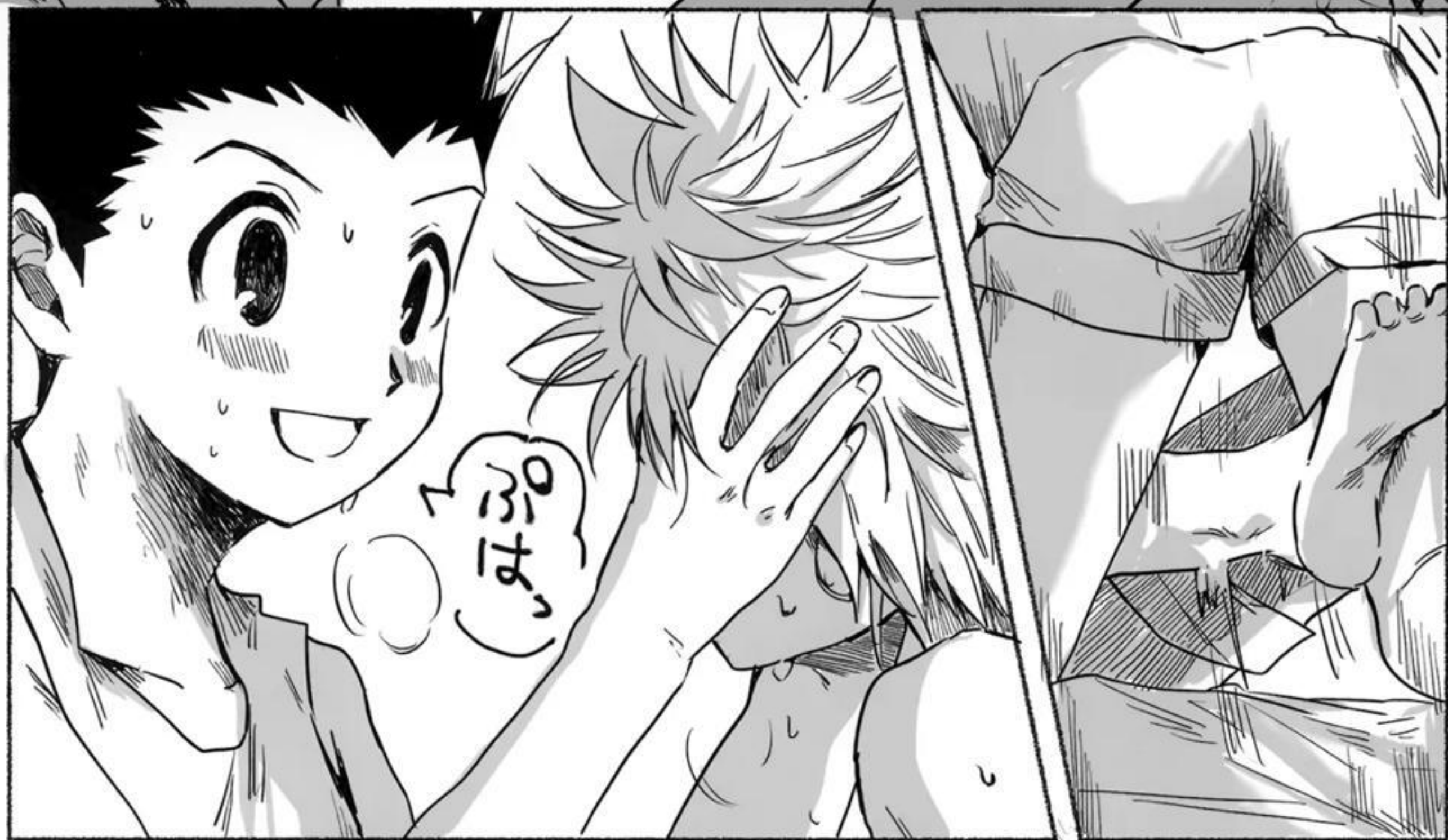
自分から
はなして
どうすんのさ

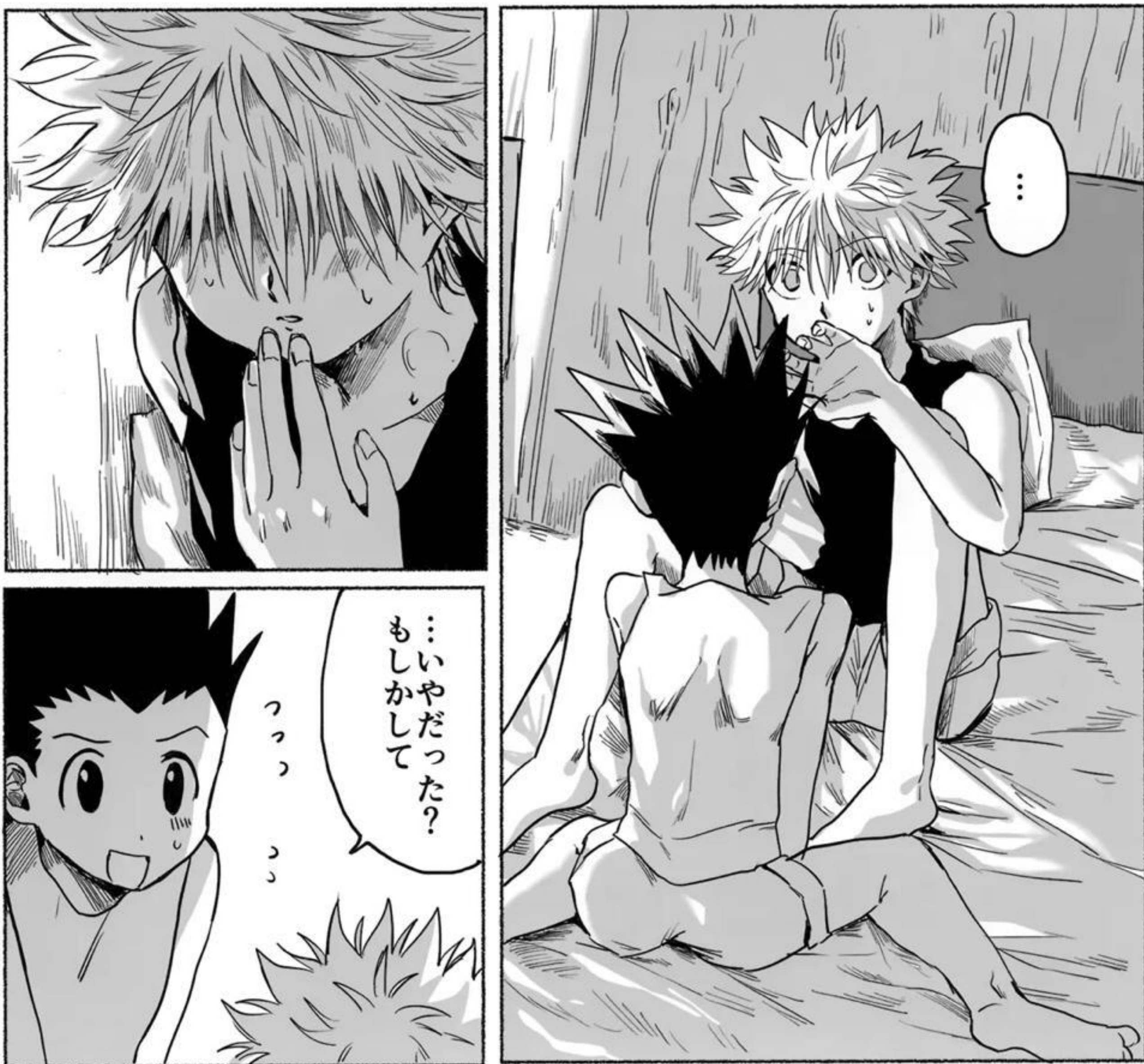
顔
あげて？

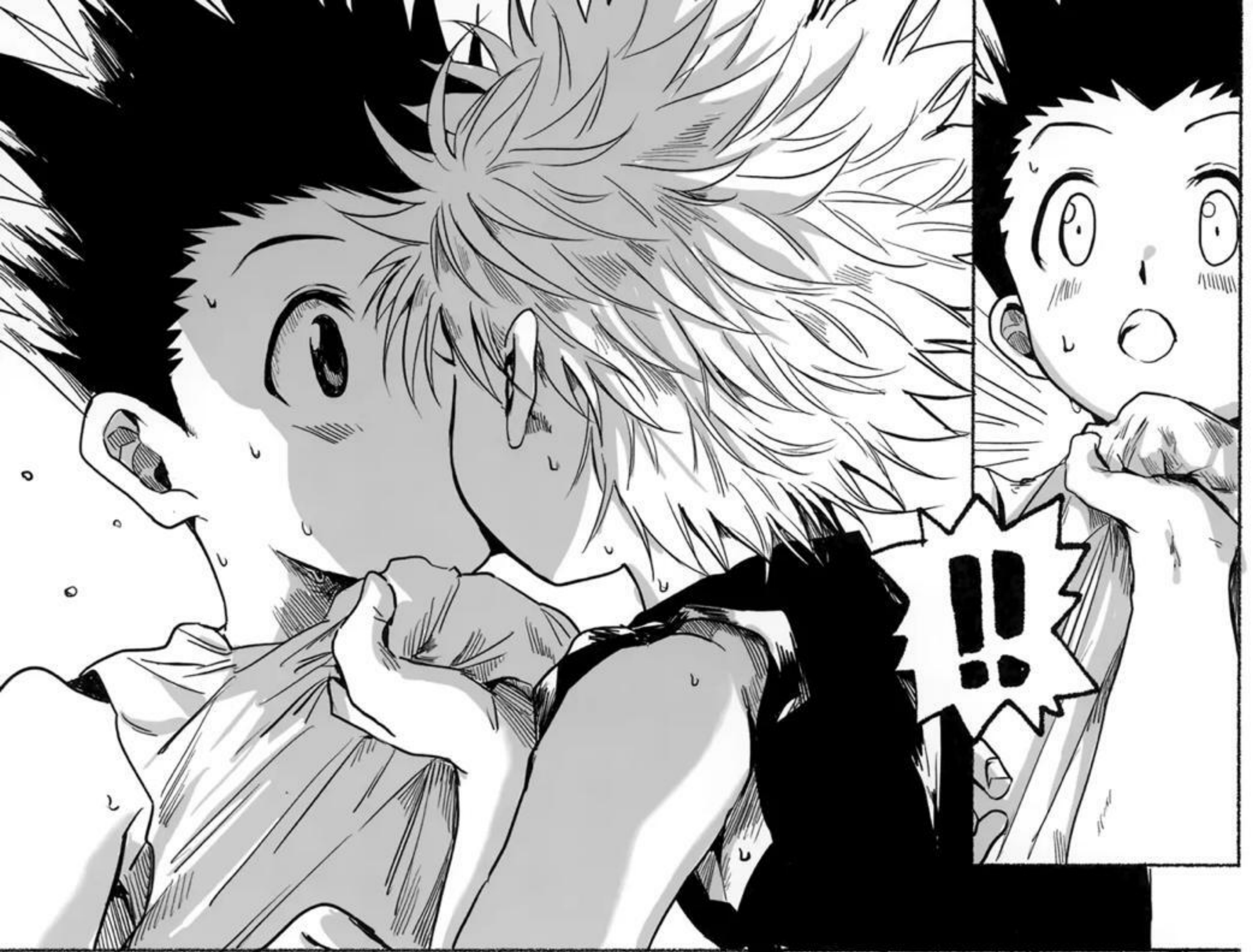










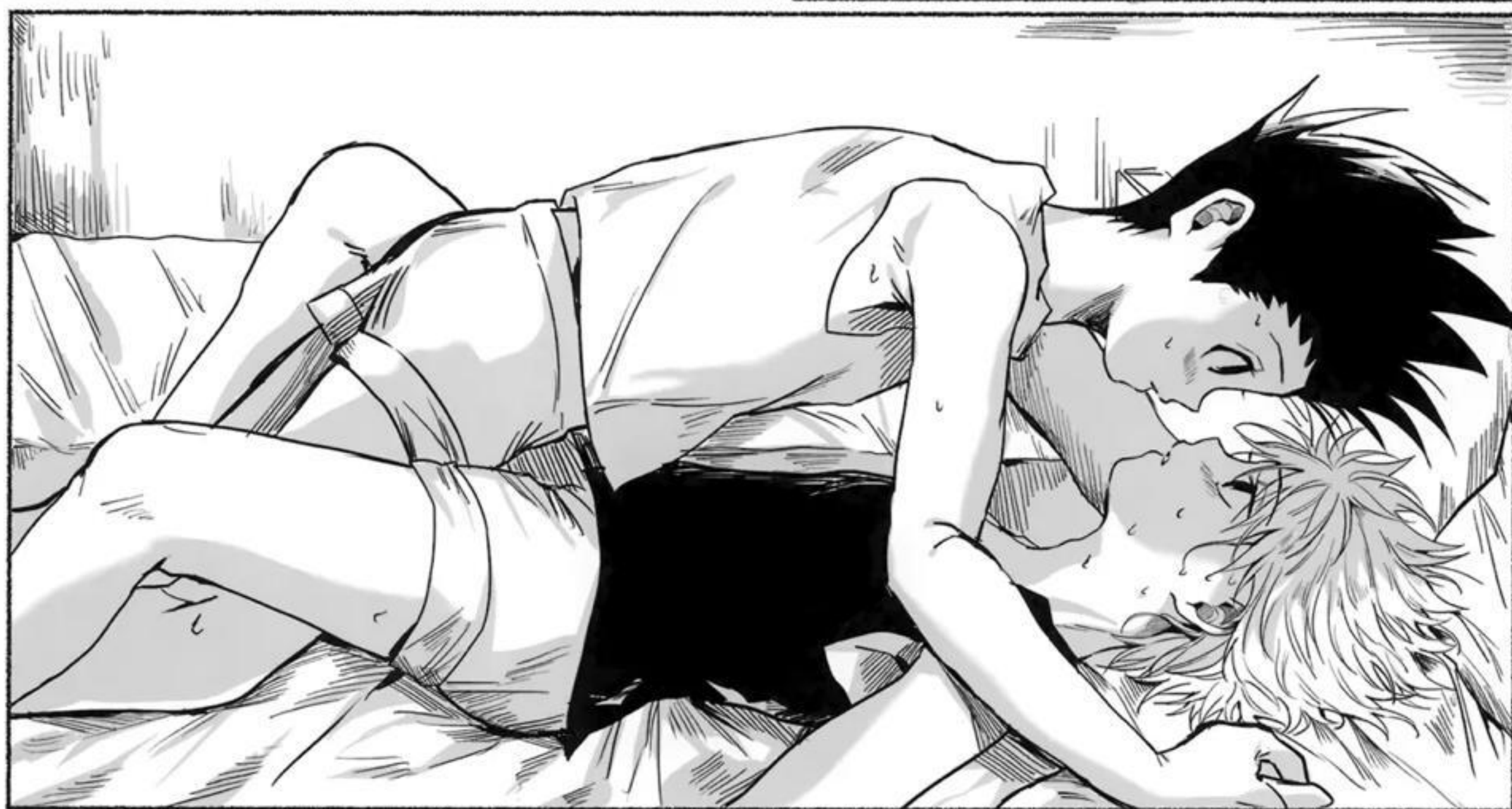


…オレからも

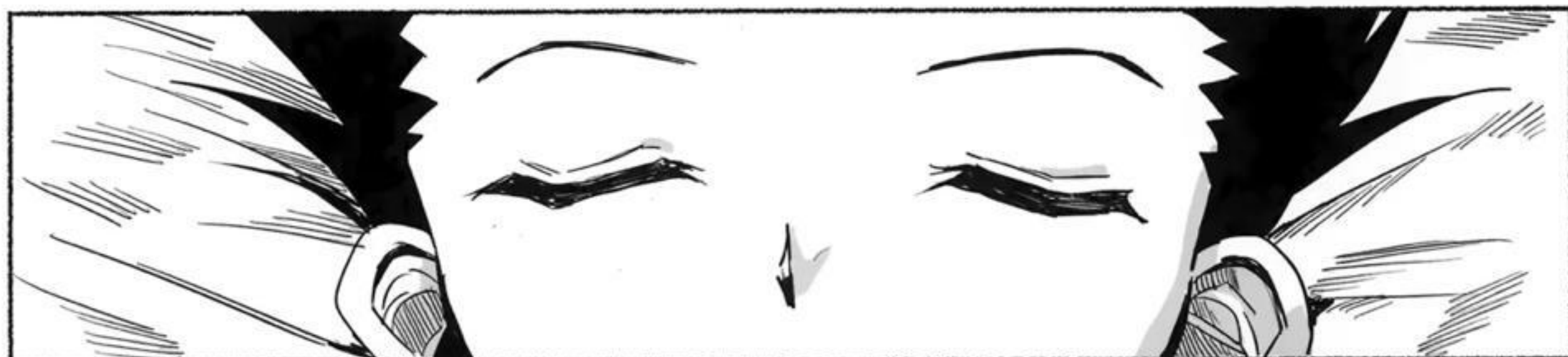
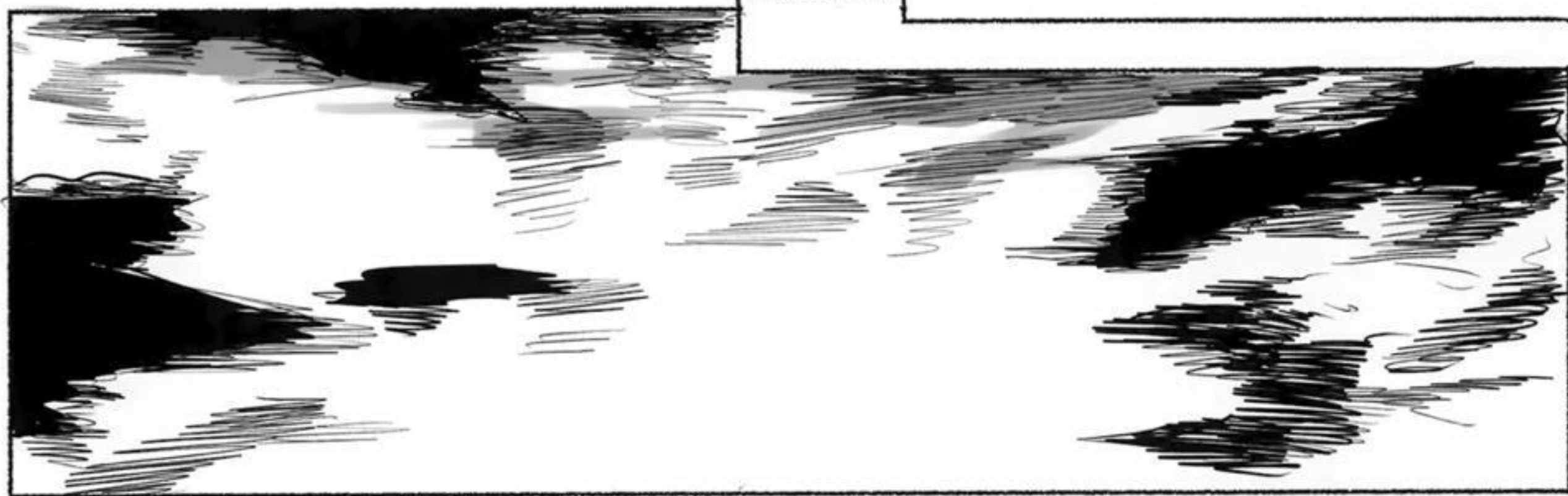
…キラアッ?

お返し





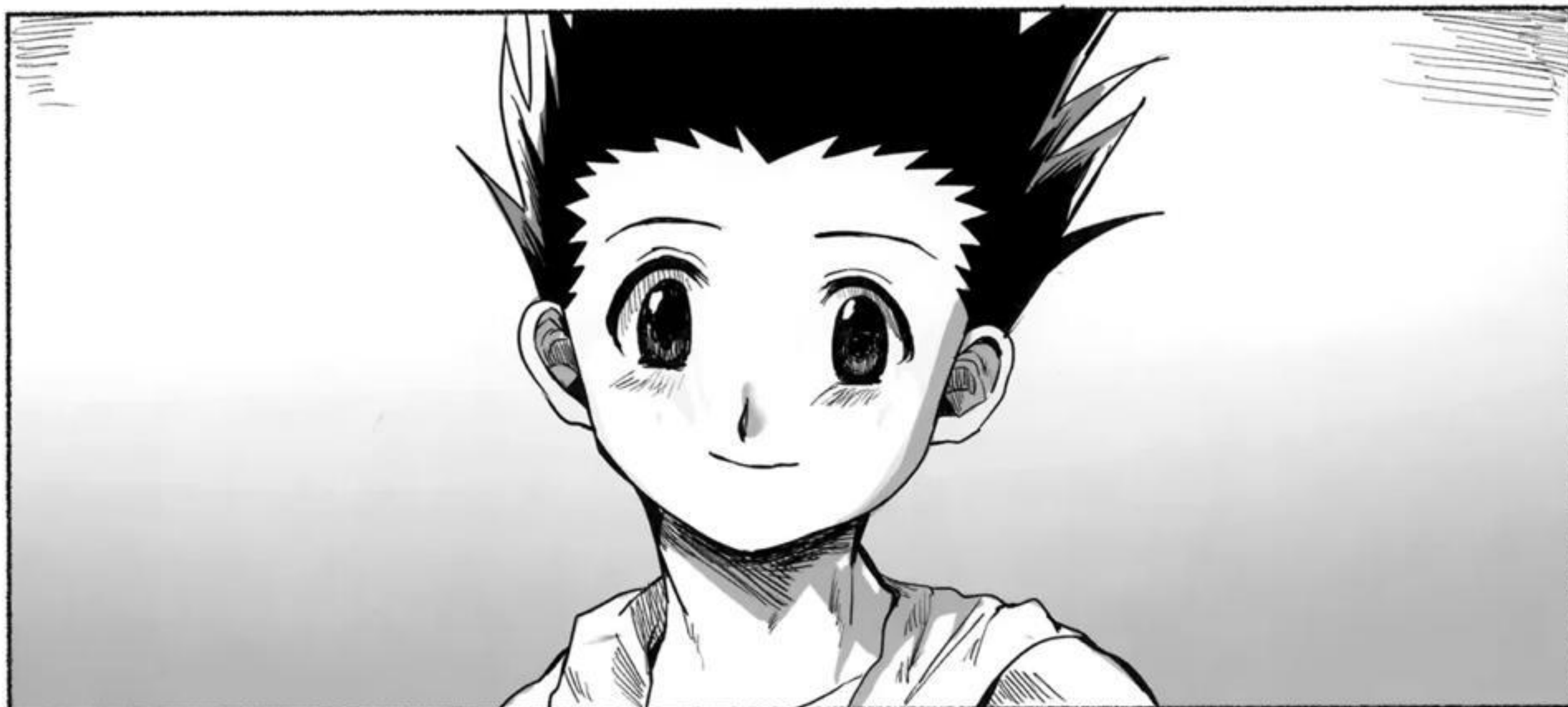


















おわることばっかを
考えてた

また…

また

来れるかな







…もちろん



一度きり
じゃない

何度だって
ふたりで
帰ってこよう



ふたりで
いろんなところに
行って、
いろんなものを
見て…

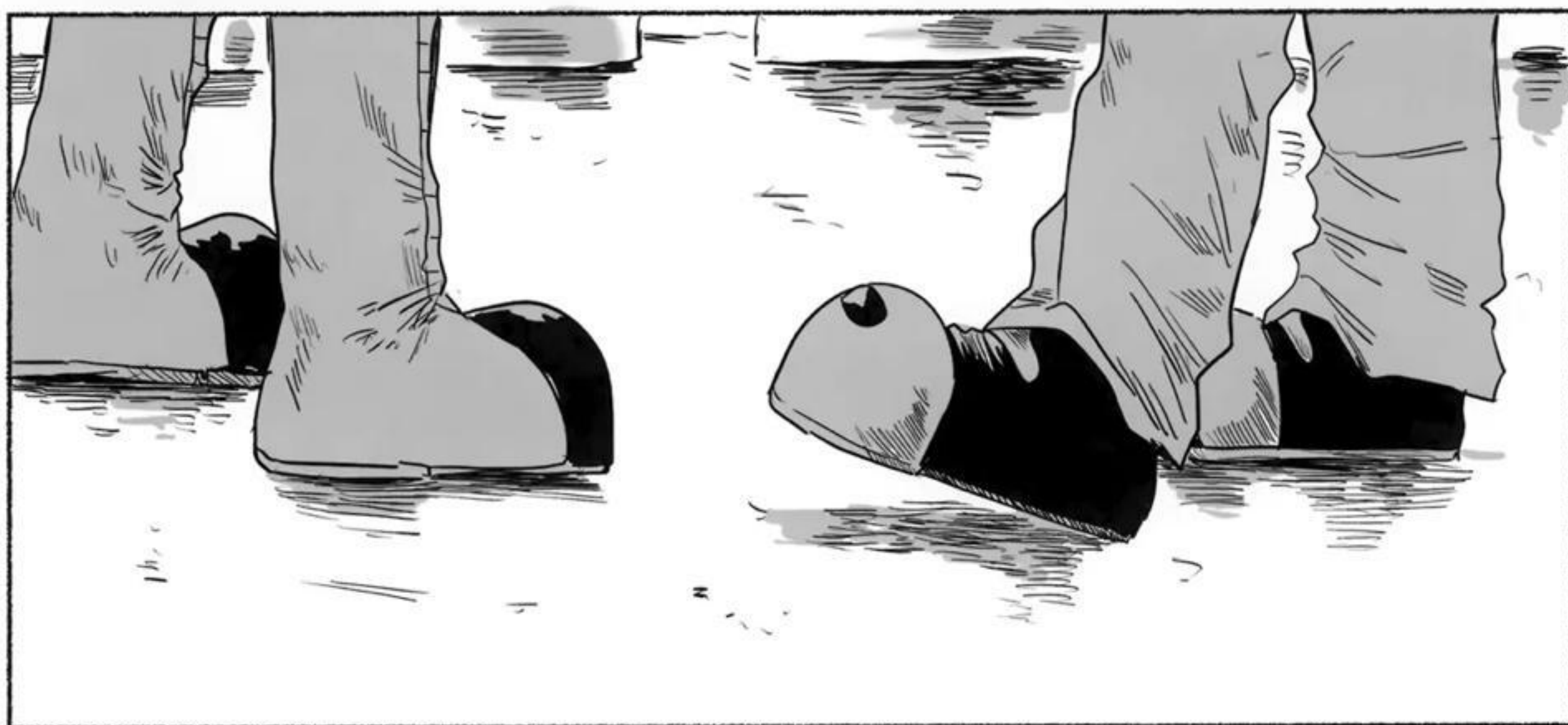
それで
またもう一度
…ううん



そして
また…



この空を
いっしょに
見上げよう









そうして
結局

約束は
果たされ
なかつた





あれだけ
必死に
何度も
つないで

離すもんかと
決めて
固く結んだ
手と手は

絡まって
こんがらがった
末に

あまりにも
あっけなく
ほどけて
しまった

可惜夜/どよめき

いまでも

星を見るたび
思い出す



となりにいる

...



あれ？



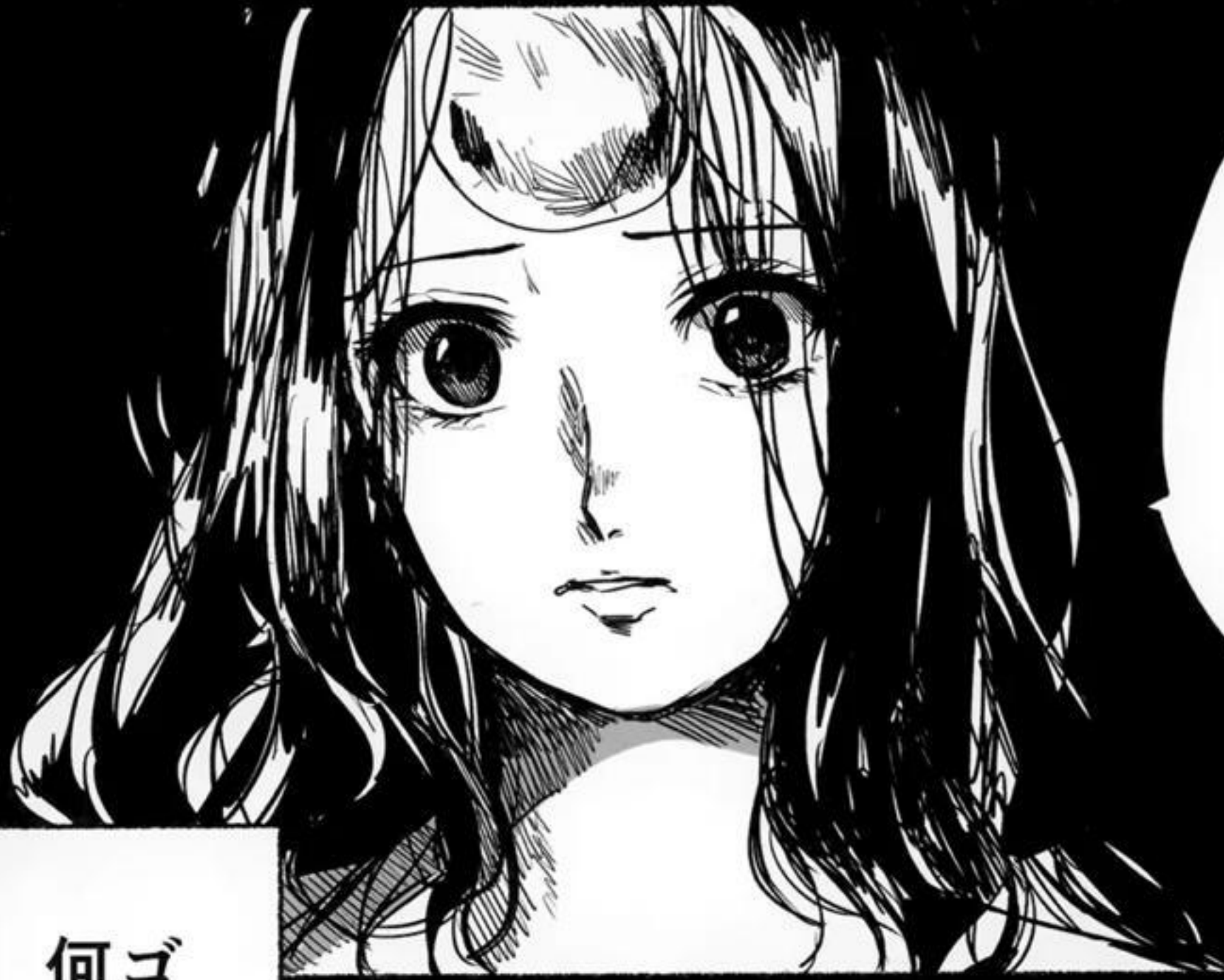


ゴンの元から
消えなさい!!

友達って



何?



ゴンに一番
必要なのは
あなたなのよ

オレは…

ゴンの
何?

これからもう
一緒にいよう

突き放すくせに
なんで

あんなこと
言っただの？





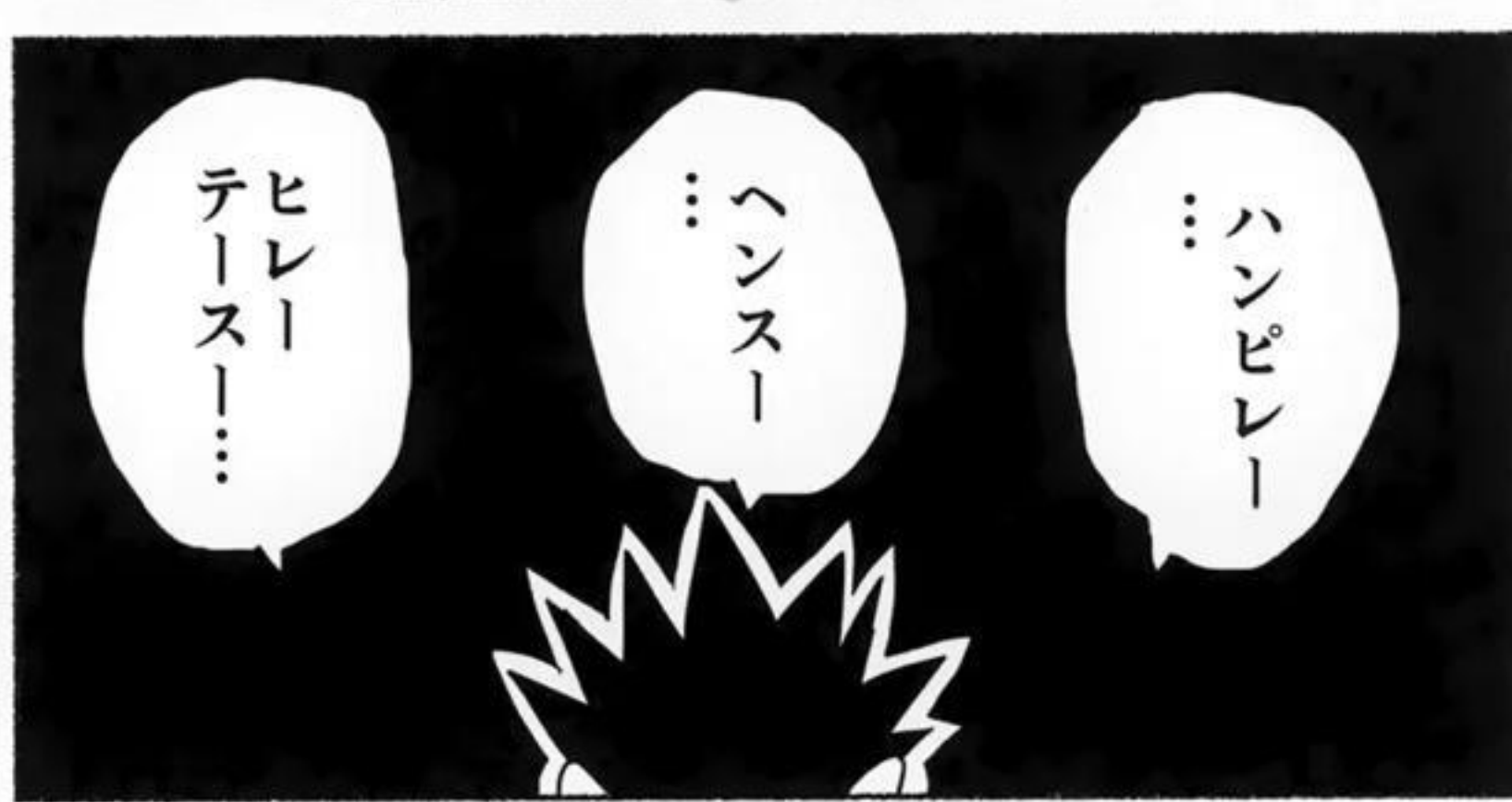
——
ああ

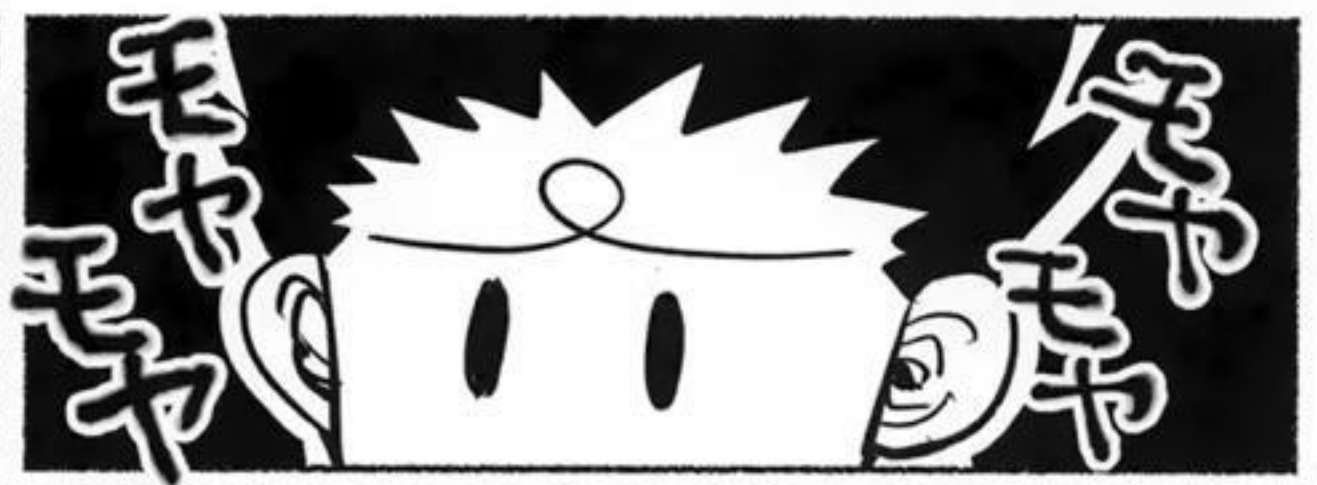
なんで
綺麗なんだよ

畜生



ほしのまほろば







森に

…行こう





キいっぱい
ルアと笑って

キいっぱい
ルアと過ごして

キいっぱい
ルアに頼って



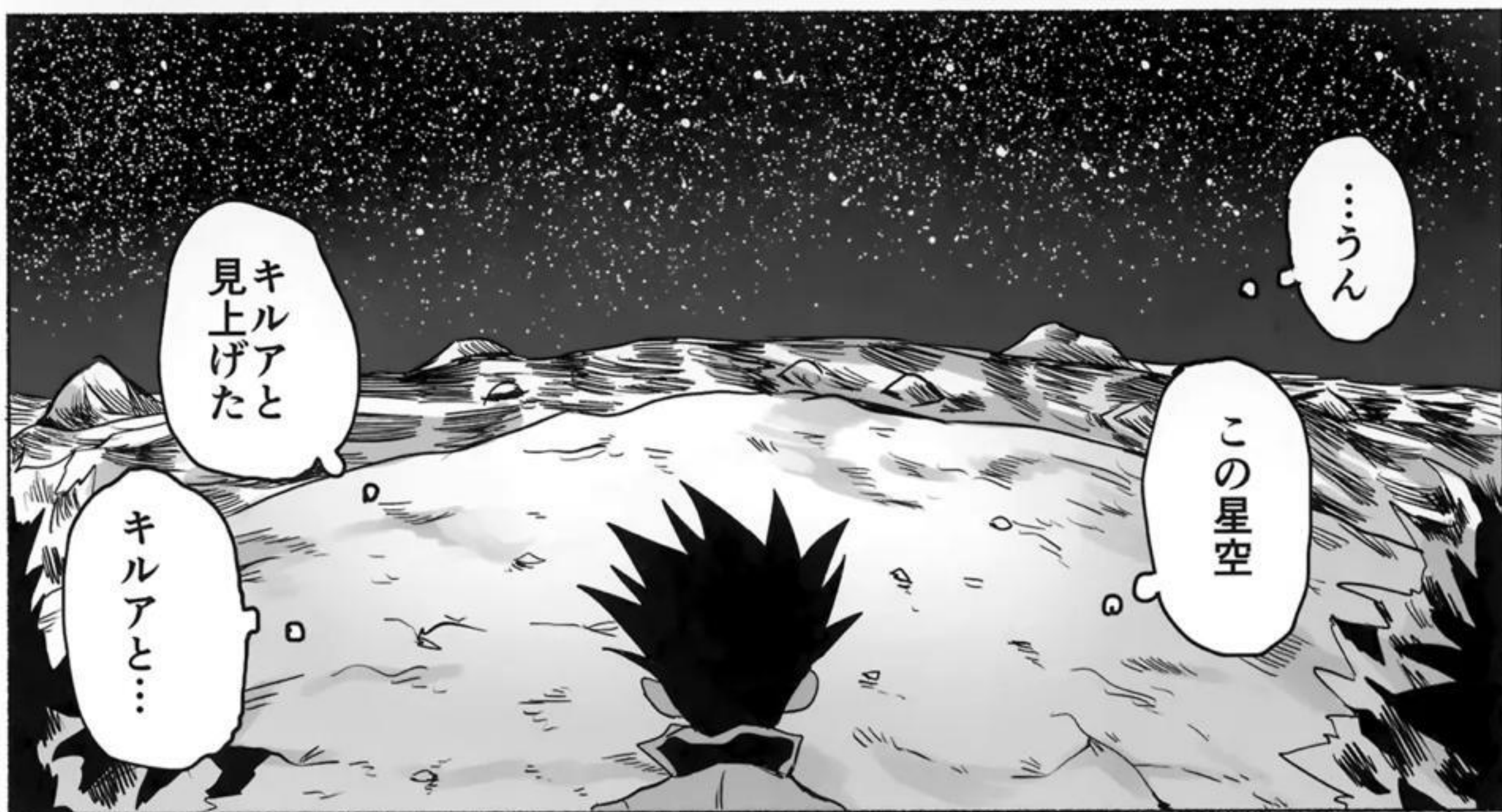
最高の友達

そんな言葉を
ぶつけたのに



傷キいっぱい
つるアをいい
けちやった。

約束も
やぶっちゃった。



キ
ル
ア
ー
!!!







お兄ちゃん？



…ああ

そんなところ
だよ



どうしたの？
考えごと？

あたしには
むずかしい
おはなし？



あ！
わかった

コイワズライ
ってやつね！

ちげーよ
どこで
覚えたんだ



ふーん

…

聞こえた気が
したんだ

アイツ
ゴンの声

星空を見ると…
思い出し
ちゃってさ

アイツ
ゴンと
旅したときの
こと

アイツ
ゴンの故郷で
こうして…
星を見上げて
語り合ってたんだ

すっげー
綺麗でさ
忘れたくても
忘れられねえんだ

…ずっと
消えなくて…

お兄ちゃん



あたし：
ゴンくんのこと
ほとんど
知らないけど



忘れたりしちゃ
いやよ。



だれかの中から
消えるって
すっごく
さみしいの

だから：
きっと
ゴンくんも
そう思うし

お兄ちゃんのこと
忘れたくないって
思ってるんじゃないかな？



それに

いままでの
たのしい時間は

忘れたく
ないでしょ？



あたしに
とっての
お兄ちゃん
は

お兄ちゃんに
とっての
ゴンくんと
いっしょなの



あたしを
ひっぱって、
明るいところ
に
連れ出して

照らして
くれてるのよ



：あの星
みたい！



『オレの最高の
友達だ』って!!



そうだ

ゴン

この星は

おまえだよ

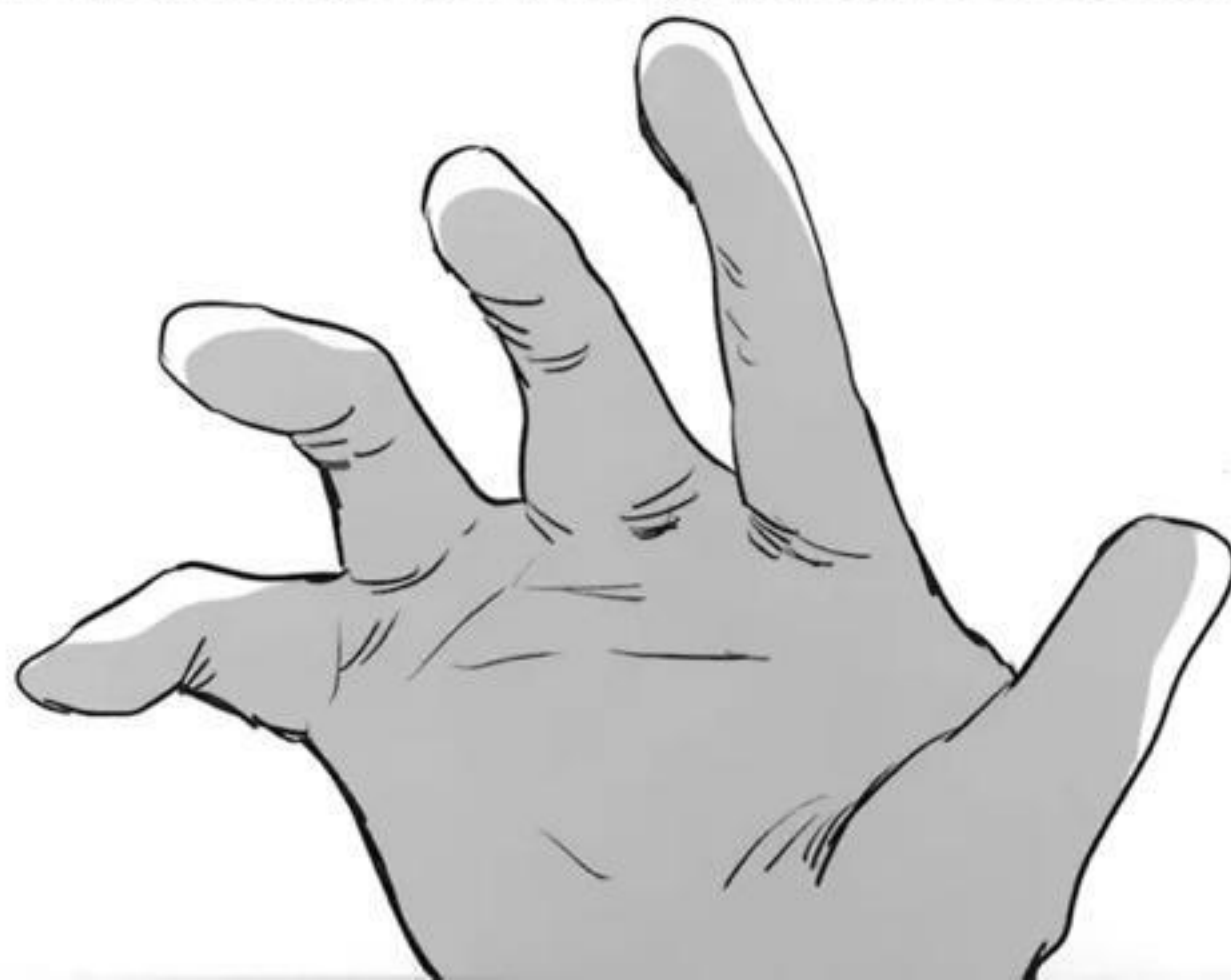


オレの気も
知らずに
身勝手に
光って

照らしたと
思えば
また消えて

ずるくて
無責任で
気ままで

それでも



手を
伸ばさずには
いられないんだ







いまでも

星を見るたび
思い出す

かっつけての、
楽しくて、
嬉しくて、
面白くて、
苦かった、



そんな旅の
記憶

そして――



かけがえのない、
そんな言葉じゃない、
表しきれない

忘れたくない
友達の姿



今はもう
となりにも
いないけれど

それでも――



手を伸ばせば
あの日の
満天の星空が

もういちど
繋いで
くれる気が
した







お勉強
捗って…



：あれだけ
旅をして
いろんな経験を
積んでも





お手に取って頂きありがとうございます！

もっと2人がくじら島でわちゃわちゃ年相応の少年してるところ
見たいよ～！！の気持ちで描いてたのに気づけば話がどんどん
広がってしまいました。

初めての同人誌ゆえ読みづらかったかもしれませんが、描いてて
めちゃくちゃ楽しかったです。

(まさか同人処女がゴンキルになるとは…)

ゴンキルに幸あれ……

ほしのまほろば

2023.9.16発行

ぴ(高温多湿)

X(旧Twitter) : @kasukasugom1

連絡先 : p.kouonntashitsu@gmail.com

印刷 : 株式会社栄光 様



↑感想や萌え語りなど頂ければ励みになります！



ほしのまほろば



HUNTER×HUNTER
UNOFFICIAL FANBOOK

GON×KILLUA

PI/KOUONNTASHITSU